

さいたま言語研究

第5号

【研究論文】

「Vてたまるか」の意味・機能について

—「Vるものか」との比較から—

井上 直美 …1

読解における未知外来語の意味推測に関する一考察

—中国国内の日本語学習者を対象として—

劉 揚 …13

中国人日本語学習者による様態「そうだ」の否定形式の産出について

—「～しそうにない」系列と「～しなさそうだ」系列を中心に—

陳 莎莎 …29

ダロウカとノダロウカの使い分けについて

—日本語母語話者作文の使用実態から—

松本 匡史 …44

中国人日本語学習者の会話における「ワタシは」の過剰使用について

劉 璐瑶 …58

【2020年度研究大会】

研究大会の報告および発表の要旨

…73

2021年3月

さいたま言語研究会

「Vてたまるか」の意味・機能について

—「Vるものか」との比較から—

井上 直美

【キーワード】

級外項目 反語 コーパス 対人発話と心内発話 類義表現

【要旨】

本稿は、「Vてたまるか」という表現について、コーパスを用いて使用実態を調査し、「Vるものか」との比較からその意味・機能を明らかにするものである。調査の結果、「Vてたまるか」は、「～て」で示した事態が話し手にとって堪えがたく、「受け入れられない」という不快な感情を直接述べる表現であること、「Vるものか」とは違って意志的行為を表す動詞とは共起しにくいこと、使用場面は対人発話よりも心内発話として多く用いられていることを明らかにした。さらに、「負けてたまるか」と「負けるものか」のように両者の意味が近似するケースや、置き換えの可否についても検討し、反語の種類を「事態否定型（仮定タイプ・事実不認定タイプ）」と「事態否定不能型（「ない」の代用・全量否定）」に分けて示し、「Vるものか」との違いを明確にした。

1. はじめに

本稿の考察対象「Vてたまるか」は、『日本語能力試験出題基準〔改訂版〕』に記載のない、いわゆる「級外項目」と呼ばれる文法項目である。先行研究において、「Vてたまるか」は、疑問文の形をしているが、相手への問いかけ性を失い反語の解釈が固定化した形式だとされる。このような専ら反語を表す表現には、「ものか」（『日本語能力試験出題基準〔改訂版〕』2級項目）があり、日本語学習者にとって「負けてたまるか」と「負けるものか」のように置き換えられる場合と「二度と行くものか」と「*二度と行ってたまるか」のように置き換えられない場合の違いが気になるところである。

そこで、本稿では、一般に日本語学習教材類に詳しく解説されない「Vてたまるか」について、「Vるものか」との比較考察を行うことによって、その特徴を明らかにし、日本語教育における提示のポイントを示す。

2. 先行研究と本稿の課題

2-1 反語専用形式とは

『日本語文法事典』の「反語」の項には、「反語とは、疑問文によって問いかけることによって、聞き手や読み手が当然認識しているべき内容を再認識させるというものである。質問の形を取りながら、実際には強い主張を表すという形式と機能のずれをとらえて、修辞疑問文 (rhetorical question) とも呼ばれるものである」(pp.510-511、執筆者 安達太郎) と説明される。反語文と疑問文は連続的であり、その線引きは必ずしも明確ではないことが知られているが、「反語」と呼ばれる表現の中には、文末の音調が下降イントネーションで発話され、聞き手への問いかけ性を失って専ら反語文になる「Vてたまるか」、「Vるものか」等の表現形式がある。案野 (2014) ではこれを「反語専用形式」と呼んでいる。本稿もこのような表現形式を「反語専用形式」として扱う。

2-2 日本語教材類における「Vてたまるか」の記述

「Vてたまるか」という表現は、級外項目ということもあり、日本語教材類に記述が少ない。日本語学習用の代表的な文型辞典、グループジャマシイ (1998) や近年構築された文型のデータベースである堀ほか (2015) にも「Vてたまるか」は立項されていない。記載のあるものとしては、文法問題集の落合・原 (2004) がある。同書には「悔しいので～わけにはいかない」(落合・原 2004 : 53) という意味説明と 3 つの用例が示されているが、「Vるものか」との違いなど詳しい解説はなされていない。

2-3 「Vてたまるか」と「Vるものか」の両者を扱う先行研究

日本語記述文法研究会 (2003) は、「Vてたまるか」、「Vるものか」の両者を反語的な意味が固定化した形式だとした上で、「てたまるか」は「個人的な評価に基づいて逆の判断を訴えるもの」(日本語記述文法研究会 2003 : 51)、「ものか」は「一般的な性質に基づいてそれが成り立たないことを確認させるもの」(日本語記述文法研究会 2003 : 51) と説明している。また、両者の置き換えに関しては、次に示す (1)、(2) を挙げて、以下の指摘がある。「ものか」は真偽疑問文でも補充疑問文でも使用できるのに対し、「たまるか」は真偽疑問文にしか使用できないというものである。

(1) 私たちの仕事をあいつが {手伝うものか／手伝ってたまるか}。

(日本語記述文法研究会 2003 : 51)

(2) こんな不便なところまでだれが {来るものか／*来てたまるか}。

(日本語記述文法研究会 2003 : 51)

次に、反語専用形式 4 種 (たまるか・ものか・たまるものか・(人名詞) があるか) について、コーパス、小説、ライトノベル、漫画、シナリオ、雑誌などの実例を用いて、

その特徴を詳細に記述した案野（2014）を見ていく。案野（2014）は、「Vてたまるか」について、動詞の受身形と共起することが多いことを指摘し、「たまるか」は反語メーカーであり、その特徴として、抵抗可能でしかも迷惑、不本意、不快なことを示す命題のテ形に接続しそのことを話し手が阻止したり、拒絶したりする文を構成する単位である」（p.59）と述べ、マイナス方面の感情を表すとした。「ものか」は、「意志動詞を述語とする命題に接続すると強い否定的意志を、無意志動詞を述語にする命題に接続すると強い否定的確信を表す」（p.62）と述べ、プラス方面の感情も表すと説明している。さらに「たまるものか」に関しては、動詞から発した助動詞相当語句「たまる」に終助詞化した「ものか」が承接した形式で、「命題の絶対的否定或いは絶対的拒絶を表す」（p.65）とし、使用文脈を観察した上で「たまるか」単独より強い気概を表すと述べている。しかし、それぞれの形式が別々に分析されているため、両者の置き換えには言及されておらず、さらなる分析の余地があると考えられる。

そこで、本研究では、「Vてたまるか」について、「Vるものか」と比較考察することによって、その特徴を明らかにし、日本語学習者に有用な情報提供を行うことを目指す。

3. 調査及び結果

3-1 調査方法

本研究では、実例を収集し、探索型アプローチで「Vてたまるか」および「Vるものか（撥音化した「もんか」を含む）」の特徴を分析する。実例の収集には、『現代日本語書き言葉均衡コーパス』（以下、BCCWJ）を用いた。検索には検索アプリケーション『中納言』の短単位検索で、文末に現れる「Vてたまるか」、および「Vるものか」を抽出し、「Vてたまるか」は110例全てを、「Vるものか」は389例のうち、「～によるものか」等の考察対象外となる用例60例を除外した329例を考察対象とした。

3-2 調査結果

調査項目は、1) 前接動詞の形、2) 前接動詞別の出現頻度、3) 使用場面、である。以下、結果を示す。なお、BCCWJの用例には、括弧でサンプルID、出典を付した。

3-2-1 前接動詞の形

前接動詞の形に注目し、その出現数をまとめたものが表1、表2である。

¹ 「Vてたまるか」の検索方法：「キー」品詞：大分類：動詞、「後方共起1キーから1語」語彙素：て、「後方共起2キーから2語」書字形出現形：たまる、「後方共起3キーから3語」語彙素：か。

「Vるものか」の検索方法：「キー」品詞：大分類：動詞+活用形：連体形、「後方共起1キーから1語」語彙素：物、「後方共起2キーから2語」書字形出現形：か、「後方共起3キーから3語」品詞：小分類：補助記号一句点。

表1 「Vてたまるか」前接動詞の形式別用例数

基本テ形	受身テ形	使役テ形	合計
61 (55.5%)	46 (41.8%)	3 (2.7%)	110 (100%)

表2 「Vるものか」前接動詞の形式別用例数

辞書形	可能形	複合形式	合計
248 (75.4%)	26 (7.9%)	55 (16.7%)	329 (100%)

表1と表2の比較から、「Vてたまるか」は出現した用例の9割以上が基本テ形または受身テ形で占められており、特に受身テ形の出現率の高さが特徴的である。これに対し、「Vるものか」は辞書形だけで7割を占め、そのほかに複合形式や可能形との共起が見られた。複合形式の内訳は、「～てたまるものか(29例)」、「～てなるものか(11例)」、「～てやるものか(8例)」、「～ずにおくものか(3例)」、「てくれるものか(1例)」、「～ているものか(1例)」の6種で合計55例となっている。

3-2-2 高頻度の前接語

どのような語と共起しやすいかという特徴を探るため、「Vてたまるか」、「Vるものか」の前接語を出現頻度順に示した表3、表4を示す。

表3 「Vてたまるか」高頻度順前接語(総数110 異なり語数40)

頻度順	動詞	用例数	使用例	基本テ形	受身テ形	使役テ形
1	する	22	して/されて/させて	3	16	3
2	負ける	11	負けてたまるか	11	0	0
3	死ぬ	11	死んでたまるか	11	0	0
4	ある	9	あってたまるか	9	0	0
4	わかる	9	わかってたまるか	9	0	0
6	なる	5	なってたまるか	5	0	0
7	食う	4	食われてたまるか	0	4	0
8	とる	3	取られてたまるか	0	3	0
9	やる	2	やられてたまるか	0	2	0
9	捕まる	2	捕まってたまるか	2	0	0
9	なめる	2	なめられてたまるか	0	2	0
9	いる	2	いてたまるか	2	0	0
10	その他(各1語)	28	渡して・逃して等	12	16	0
	合計	110		64	43	3

表3から、「Vてたまるか」の前接語には、話し手の意志的な行為を表す動詞の出現数が非常に少ないという特徴が見られる。出現率の高い「受身」というのは、話し手の意志的行為を表さないものであり、そして、基本テ形の場合にも、話し手の意志的行為を表さない自動詞（負ける、死ぬ、ある、わかる、なる）が上位を占めている点が特徴的である。他動詞は非常に少なく、現れたのは10位の「渡す」「逃す」等、数語のみで、不本意な結果を表すのに用いられている。

表4 「Vるものか」高頻度順前接語（総数 329 異なり語数 76）

頻度順	前接語	用例数	用例	辞書形	可能形	複合表現等
1	ある	55	あるものか	55	0	0
2	する	50	する／できるものか	33	17	0
3	たまる	29	てたまるものか	0	0	29
4	かまう	19	かまうものか	19	0	0
4	なる	19	なる／なれる／てなるものか	4	2	13
6	居る	15	いる／ているものか	14	0	1
6	わかる	15	わかるものか	15	0	0
8	言う	9	言う／言えるものか	7	2	0
9	やる	8	てやるものか	0	0	8
9	知る	8	知るものか	8	0	0
11	負ける	7	負けるものか	7	0	0
12	行く	6	行くものか	6	0	0
12	逃がす	6	逃がすものか	6	0	0
14	信じる	4	信じるものか	4	0	0
15	死ぬ	3	死ぬ／死ねるものか	2	1	0
15	要る	3	要るものか	3	0	0
15	変わる	3	変わるものか	3	0	0
15	おく	3	ずにおくものか	0	0	3
15	来る	3	来るものか	3	0	0
それ 以下	2例×7語 1例×50語	64	答える／貰える／笑える ／てくれる など	59	4	1
合計		329		248	26	55

表4から、「Vるものか」の特徴について述べる。まず、3位の「てたまるものか」や4位の「てなるものか²」のように、複合表現「～てたまる」「～てなる」と共起し、固定

² 「Vてなるものか」も反語専用形式の類義表現だが、その詳細は別稿を期したい。

化したとみられる表現が含まれているという点が挙げられる。そして、「Vてたまるか」とは違って、話し手の意志的な行為を表す動詞との共起も多数見られる。

3-2-3 使用場面

「対人発話」か「心内発話」かという観点から「Vてたまるか」と「Vるものか」の使用場面について調査した。本研究でいう「対人発話」とは、(3)のように、他者に対して伝達することが目的の発話であり、「心内発話」とは、(4)のように、他者に対して伝達することが目的ではない発話を指す。

(3) 「バカ言え。捕まってたまるか!」俺は、拳銃を構えて、言い返した。

(LBi9_00225 9 文学『ライダーの墓標』)

(4) 悲報をきいた美音が躊躇なく自らの命を絶つのはまちがいがなかった。ということは、自分は絶対に死んではならないのだ。死んでたまるか、と思った。

(LBq9_00064 9 文学『闇の剣』)

(3) は、波線部に「言い返した」とあり、聞き手に対して伝達するための発話であることが分かる。これに対し、(4) は、波線部に「と思った」とあるように、聞き手に対する発話ではないことが読み取れる。このように、「～と思った」など、他者に伝達することを目的としないものを「心内発話」とした。「～と思った」の他にも、前後の文脈にある「つぶやいた」、「心の中で叫んだ」などの表現から判定し、カウントした。それを集計したものが表5である。

表5 「Vてたまるか」と「Vるものか」の使用場面

	対人発話	心内発話	合計
Vてたまるか	35 (31.8%)	75 (68.2%)	110 (100%)
Vるものか	174 (52.9%)	155 (47.1%)	329 (100%)

表5から、「Vてたまるか」は心内発話での使用の割合が7割弱と、対人的な使用が少ないことがわかる。これに対し、「Vるものか」では対人発話と心内発話の割合がほぼ半数ずつという結果が得られた。日本国語大辞典(第二版)の「たまる」には、「多く、下に打消しの語を伴って否定の意味で用いる。→たまらない」(p.1124)とあり、「たまらない」は「我慢できない。こらえられない。やりきれない。たえがたい。」(p.1124)と説明される。このように「たまる」を含む「Vてたまるか」は、話し手の感情を直接表すため、対人的な使用には相手や状況が選ばれていることが推測される。

4. 用例の分析

4-1 置き換えの可否

分析に際し、反語の種類を「事態否定型」と「事態否定不能型」に分けて、「V てたまるか」と「V るものか」の置き換えに関する使用制約を見ていく。「事態否定型」とは、動詞「来る」で例を示すと、[(あいつが来る) コト] のように、[~コト] という事態を否定するものを指し、「事態否定不能型」とは、[(決して来る) コト]、[(誰が来る) コト] など、[~コト] の形にできないものを指す。

4-1-1 事態否定型：仮定タイプ（未生起事態）

事態否定型の仮定タイプは、未生起の事態について否定的に述べるものである。先行情報なしに話し手の意志的行為を表す (5) や、(6)、(7) のように他者の意志的行為や他者に生じる事態を仮定し否定する場合には、「V てたまるか」が不自然になる。

(5) わざわざ混んでいる週末に（行くものか／？行ってたまるか）。 (作例)

(6) 魚嫌いな彼が、すし屋に（行くものか／？行ってたまるか）。 (作例)

(7) 前回優勝の信子ちゃんが（負けるものか／？負けてたまるか）。 (作例)

4-1-2 事態否定型：事実不認定タイプ（状態・先行情報）

状態を表す動詞（ある・いる・できる・わかる等）が前接して、その事態を事実認定しないことや、先行情報を受け、その内容を事実認定しないことを表すのが、事態否定型の事実不認定タイプである。この場合、両者は置き換えが可能である。(8)、(9) は「わかる」の例、(10)、(11) は「そんなNがある」の形式で出現する先行情報不認定の例である。(10) のN（馬鹿な事）は、波線部の [(ザビエル公園にいるかがいる) コト] を指し、その事実を認定しないことを表す。また、調査データを見ると、Nには、先行情報を内容として受けることができる名詞（こと、話）の使用が見られる。

(8) おまえのような奴に、俺の気持ちがわかってたまるか。平穏な生活を崩したのはおまえのほうさ。 (PB19_00436 9 文学『沈黙者』)

(9) 「生意気を云うな。軽薄な教訓はやめろ。君に俺の心の中がわかるものか。 (PB29_00184 9 文学『達磨峠の事件』)

(10) 何い!!ザビエル公園にイルカがいる!!そんな馬鹿な事があってたまるか! (OY11_04583 Yahoo!ブログ)

- (11) お金を払えば浮気じゃないの？ そんなバカな事があるもんか !!

(OC09_07237 Yahoo!知恵袋)

なお、他者からの先行情報を受け、その情報内容を事実認定しない場合、事態が未生起でも、既生起でも用いられる。そして、未生起、既生起に関わらず「Vるものか」はル形、「Vてたまるか」はテ形で用いられる。ただし、「Vてたまるか」では感情的に直接訴える形の反論になるためか、出現頻度は低く、(12)の1例のみである。

- (12) カズマ 「おい！一匹残っていた魚は！俺のグッピーはどうしたんだ！（汗）」

嫁 「グッピー？ あああ、お昼に見たら死んでたわよ！」

カズマ 「しっ、死んだ（°Д°）…。お前、朝見たときはいつもと変わらず元気に泳いでいたやないか！ そんな簡単に死んでたまるか！

、（`皿´；）／」（LBt3_00009 3 社会科学『実録鬼嫁日記』）

4-1-3 事態否定不能型：（「ない」の代用・全量否定）

「Vるものか」は、「かまわない」、「決して～Vない」等、必ず「Vない」で用いる定型表現の否定辞「ない」の代用ができる。また、形容詞「ない」を含む定型表現、「良いも悪いもない」、「～はずがない」等でもその代用ができる。「Vてたまるか」は、〔～コト〕を否定するため、(13)～(16)の「Vるものか」とは置き換えられない。

- (13) 〈死んでもいい〉と彼は思った。〈こんな人生などどうなったってかまうもんか！〉

(OB1X_00156 9 文学『青春の門』)

- (14) 決して（許すものか／*許してたまるか）。 (作例)

- (15) あの店には、二度と（行くものか／*行ってたまるか）。 (作例)

- (16) 山岡は一升ばかり飲んで、いい気分になっていたが、「そんなはずがあるものか。人間にけだものが自由にならぬなんて意気地がねえ」と言ったもので(略)

(PB22_00136 2 歴史『山岡鉄舟』)

また、先行研究で指摘されているように、補充疑問文を用いて、全量否定を表す「Vるものか」も〔～コト〕の否定ではないため「Vてたまるか」と置き換えができない。

- (17) こんな不便なところまでだれが {来るものか／*来てたまるか}。

(日本語記述文法研究会 2003 : 51、本稿 (2) 再掲)

4-2 置き換え可能で、意味が近似するケースと近似しないケース

同じ前接語が使用でき、「Vてたまるか」と「Vるものか」で意味が近似する場合と、そうではない場合を比較しその理由を検討する。話し手の非意志的な事態を表す「負ける」の用例(18)～(20)で「Vてたまるか」と「Vるものか」の比較を行う。

- (18) 「どうとでも言ってください。うちは本編の出来で勝負しますから」小坂は受話器を叩きつけるように置いた。「あんな野郎に負けてたまるか」そう呟くと、いても立ってもおられず、オフィスを出ると撮影所へ向かった。

(LBI9_00188 9 文学『ホンペンの男たち』)

- (19) 「いや、負けるもんか。おれは親方のおくさん、病気でなくなったおくさんとも約束したんだ」

(LBI9_00015 9 文学『だんまり鬼十』)

- (20) この傘を取り上げてあたしを叩こうとしたってそうはいかないんだと、信子は稲妻のような早さで考えた。クラスの軟弱男たちと腕相撲をしたって負けたことのない腕力なんだ。負けるもんか。

(LBI9_00076 9 文学『理由』)

まず、(18)の「Vてたまるか」では、第三者「あんな野郎」に負けるという事態が成立することは、不快で受け入れられないことを表し、「負けるのはいやだ、絶対に負けたくない」という心情が強く打ち出されることがわかる。これに対し「Vるものか」は、理由を示し、「当然Vない」と事態の生起を否定する。用例(19)では、病気で亡くなった奥さんとの約束を果たしたいという心情的な理由があって、その事態の生起を否定したため、「負けることはできない・負けたくない」というニュアンスが生じる。その結果、(19)は「Vてたまるか」に意味が近似すると考えられる。これに対し、次の(20)では、私は男子に負けたことのない腕力だという物理的・客観的な理由から、「当然Vない」と否定しており、「負けるわけがない・あり得ない」というニュアンスが表される。このように「Vるものか」は、「(理由があって)当然Vない」という話し手の主張を表す。理由が心情的なものだと、「Vてたまるか」に近似するのである。

4-3 分析のまとめ

以上の分析から「Vてたまるか」、「Vるものか」の基本的意味は次のように導かれる。

- (21) 「Vてたまるか」の基本的意味

話し手にとって「Vて〔～コト〕」という事態は、

「堪えがたく受け入れられない・いやだ」という強い反発心を表す。

(22) 「Vるものか」の基本的意味

「(理由があって) 当然、Vない」という主張を表す。

そして、これまでの分析を整理し「Vてたまるか」の特徴をまとめると表6~8のようになる。○は使用可、×は使用不可、△は不自然を表す。なお、両者が○の場合でも、表す意味が近似するとは限らない。

表6 事態否定型：仮定タイプ

事態〔～コト〕の種類		Vてたまるか	Vるものか
【未生起事態】 話し手の事態	非意志的	○負けてたまるか ○やられてたまるか ○あいつに渡してたまるか(不本意)	○負けるものか ○やられるものか ○あいつに渡すものか
	意志的	△ ※出現なし	○教えてやるものか
【未生起事態】 他者の事態	非意志的	△ ※出現なし	○あいつが負けるものか
	意志的	△ ※出現なし	○あいつが来るものか

表7 事態否定型：事実不認定タイプ

事態〔～コト〕の種類		Vてたまるか	Vるものか
【物事の状態】	状態	○公園にペンギンがいてたまるか	○公園にペンギンがいるもんか
【先行情報】 未生起事態も 既生起事態も可	情報 内容	○ 死んだ？うそを言うな！ あんなに元気だった金魚が 死んでたまるか ※出現頻度低	○ 死んだ？うそを言うな！ あんなに元気だった金魚が 死ぬものか

表8 事態否定不能型

否定の種類	Vてたまるか	Vるものか
【「ない」の代用】	×かまってたまるか ×～はずがあつてたまるか	○かまうものか ○～はずがあるものか
【全量否定】	×「疑問詞+Vて」たまるか	○「疑問詞+Vる」ものか

両者の置き換えに関しては、第一に、「Vてたまるか」は話し手にとって「受け入れがたい」という否定的な心情を直接訴えるものである。そのため、話し手の意志的な行為を表す動詞とは共起しにくく、「受身」で表したり、「非意志的自動詞」が用いられることが多い。これに対し、「Vるものか」は行為の実行も否定するため、前接語の種類に制限はなく使用範囲が広い。否定の理由も心情的なもののみならず、物理的、客観的な理由も可能である。同じ前接語で置き換えられる場合を比較すると、文脈上に心理的理由が示された「Vるものか」は、「当然Vない」と主張することによって、間接的に「Vた

くない」といった感情が表されるため、「Vてたまるか」と意味が近似する。第二に、「Vてたまるか」は、[～コト]を否定することが必須である。「Vるものか」とは違い、「ない形」の代用、全量否定としては用いることができない。

5. 類義表現「Vてたまるものか」の考察

本研究で収集した用例の中には、「Vてたまるか」、「Vるものか」に意味的・形態的に類似した表現「Vてたまるものか」が29例出現していた。そこで、「Vてたまるものか」の前接形式・使用場面についてのデータを示してその特徴を考察する。

表9 「Vてたまるものか」の前接形式別用例数

基本テ形	受身テ形	使役テ形	可能テ形	合計
16 (55%)	9 (31%)	3 (10%)	1 (3%)	29 (100%)

表10 「Vてたまるものか」の使用場面

表現形式		対人発話	心内発話	合計
Vてたまるか (110例)		35 (31.8%)	75 (68.2%)	110 (100%)
Vるものか (329例)	<u>Vてたまるものか</u>	<u>10 (34.4%)</u>	<u>19 (65.6%)</u>	<u>29 (100%)</u>
	上記以外	164 (54.7%)	136 (45.3%)	300 (100%)

表9、表10から、「Vてたまるものか」は、受身テ形出現の割合や、対人発話よりも心内発話で用いられるという点で「Vてたまるか」に近い傾向が見られる。また、表6～8で示した「Vてたまるか」の使用制約は、「Vてたまるものか」にも適用できる。このことから、「Vてたまるものか」は、反語マーカーとして「か」の代わりに「ものか」が後接したもので、両者は置き換えても問題は生じないと思われる。本稿(21)、(22)の基本的意味からは、「Vてたまるものか」は「当然、「～て」の事態を受け入れられない」となり、「当然だ」という主張が加味された表現だと考えられる。

6. 日本語教育における提示のポイントと今後の課題

以上を踏まえ、日本語教育における「Vてたまるか」の提示のポイントについて述べる。「Vてたまるか」は、話し手の心情を「たまる」という動詞を用いて直接訴える反語形式で、話し手の反発心を強く表す。そのため、「対人発話」として使用すると、吐き捨てるような言い方となり、挑発的な印象を与える。用いられる文中の呼称を表す名詞に「お前・くそ親父・小僧」などが多く見られることから、敵意や侮蔑的態度を表す際に使用される点に注意を促す必要がある。一方で、「心内発話」として用いた場合には、事態の生起に対する反発心を示すことで強い決意を表したり、直接他者には向けることのできない本音を吐露したりするのに用いられる。それゆえ、対人発話と心内発話のそ

れぞれについて説明することが重要である。

もう1つは、「Vてたまるか」の指導における提示順序である。本稿では事態否定型を仮定タイプと事実不認定タイプに分けて分析を行ったが、出現頻度の観点から、仮定タイプを優先するのが良いと考えられる。「話し手自身の変化や結果(非意志的な自動詞)」、と「話し手にとって不快な他者の行為(受身形: ~ニ~される)」を中心に紹介し、話し手の意志的な行為には用いにくいことを確認することが重要である。

最後に、今後の課題を述べる。本稿は「Vてたまるか」の意味・機能の解明に主軸を置き、動詞接続の「ものか」との比較考察を行った。形容詞接続の「ものか」や、「ものか」の文法化等、「ものか」全体像の解明は今後の課題としたい。

参考文献

安達太郎 (2004) 「疑問文における反語解釈をめぐる覚え書き」『京都橘女子大学研究紀要』第31号、pp.35-50.

案野香子 (2014) 「現代日本語反語の専用形式「たまるか」「ものか」「(人名詞)があるか」

『大阪府立大学言語文化学術研究言語情報編』第9号、pp.53-69.

落合太郎・原直美 (2004) 『ハイスコア文法1級 日本語能力試験で差をつける出題基準外の表現』国書刊行会.

グループ・ジャマシイ (1998) 『日本語文型辞典』くろしお出版.

国際交流基金・日本国際教育支援協会 (2002) 『日本語能力試験出題基準〔改訂版〕』凡人社.

日本語記述文法研究会 (2003) 『現代日本語文法④第8部モダリティ』くろしお出版.

日本国語大辞典第二版編集委員会・小学館国語辞典編集部 (2001) 『日本国語大辞典(第二版)第八巻』小学館.

日本語文法学会 (2014) 『日本語文法事典』大修館書店.

使用データ

国立国語研究所『現代日本語書き言葉均衡コーパス』 (<https://chunagon.ninjal.ac.jp/>)

中納言 2.4.5 データバージョン 2020.02. (2020年7月13日最終確認)

堀恵子ほか (2015) 『機能語用例文データベースはごろも』バージョン 2.2.

(<https://www.hagoromo-text.work/>)

付記

本稿は、さいたま言語研究会 2020 年度研究大会で発表した内容に基づいています。研究会では先生方から多くのご教示を賜りました。心より御礼申し上げます。

(埼玉大学大学院人文社会科学研究科博士前期課程)

読解における未知外来語の意味推測に関する一考察

—中国国内の日本語学習者を対象として—

劉 揚

【キーワード】

未知外来語、意味推測、手がかり、英語学習経験

【要旨】

中国人日本語学習者（以下 CJL）が中級になると、読解の際に多くの知らない外来語が出てくると予想される。日本語教育での未知外来語に対する理解の重要性を強く感じる。本稿は、中国人学習者が読解における未知外来語の意味推測で用いた手がかり、また推測結果と英語学習経験との関連性を明らかにするため、アンケート調査を実施した。その結果、CJL は未知外来語の意味推測に当たって「語の派生」、「既知語からの連想」、「語の共起」、「文の意味」、「文の文法」、「常識的知識」、「経験知識」、「背景知識」、「英語知識」といった 9 種の手がかりが使用されたことが分かった。また、英語の学習経験と推測結果との繋がりについて、英語能力の高い CJL は英語知識の援用がしやすく、「英語知識」は一種の付随的の手がかりであるとみられ、「語彙知識＋英語知識」のような組み合わせでほかの手がかりと併用されることが多いと考えられる。

1. はじめに

日本語学習者が読解時に新しい語に遭遇した際、「辞書を引く」、「人に聞く」、「自分で推測する」などの方法が用いられている（崔2015）。谷内（2012：1-3）で「特に中級以降では辞書に頼るだけでなく、その語を取り巻く文脈から得られる情報を活用して意味を推測する活動が重要となってくる」と述べられているように、読解活動における語彙の意味推測は非常に重要であるといえる。一方、外来語を理解する際に、英語の知識と現在学習している日本語の語彙知識は完全に独立して機能するわけではなく、ある程度活性化される（大和・玉岡2013）ため、英語語彙知識は外来語の理解に役立てられるのではないかと考えることもできる。

本研究は中国人学習者を対象とし、読解における未知外来語の意味推測に着目し、その外来語の意味推測を行う際、どのような手がかりを使用するのかを明らかにしたい。

また、意味推測の結果は、学習者の英語学習経験と関連性があるのかを検討する。

2. 先行研究

Mori&Nagy (1999)、桑原 (2009)、崔 (2015)、蒙 (2018) の研究では、主に漢字語彙の意味推測を中心とするため、文脈を利用したの外来語の意味推測の研究は、管見の限り明らかにされていない。

これに対し、森 (1998)、Paribakht (2005)、山方 (2008) などでは語レベル知識、文レベル知識、談話レベル知識、母語知識、世界知識といった手がかりが用いられている。これらの手がかりは未知外来語の意味推測においても利用されるものと考えられる。このように、未知外来語の推測で使用される手がかりについて更に検討する必要があると思われる。

一方、大和・玉岡 (2013) の中国人日本語学習者を対象とした外来語語彙処理への英語レキシコンの影響についての調査では、中国語母語話者の場合、母語である中国語 (L1) の言語知識のほかに、大学受験などの際に勉強した英語 (L2) の知識及び現在学習している日本語 (L3) の知識が存在する。これら 3 種類の語彙知識は完全に独立して機能するわけではなく、他の言語のレキシコンの語彙も同時にある程度活性化されると述べられている。英語と外来語は一定の関係性を示しており、英語語彙知識は未知外来語の推測において、一つの手掛かりとして活用できるのではないかと考えられる。

3. 調査

3-1. 調査対象語

本研究で外来語は「英語に由来するもの。それに加え、元々他外国語語源であっても、そのカタカナ語に対応する語彙が現在、英語として扱われて定着しているもの」（『オックスフォード現代英英辞典』（第9版）に記載されたもの）と定義する¹。

本調査の対象語の選定について、劉 (2016)²で指摘された「学習が困難」・「生活領域」計 292 語に基づき、まず本稿の定義によって 262 語を抽出した。さらに事前調査を行った上、最終的に以下のような 27 語³に絞った。なお、出題の意図を隠すため、固有名詞 3 語も対象語として扱った。具体的には表 1 の通りである。

¹ 混種語、和製外来語、省略語、造語、加えて英語語彙の意味と現在日本語で使われている外来語の意味が一致しない語を対象外とする。

² 劉氏が大学院進学のために来日した 2003 年から就職後の 2014 年までの間、大学・アルバイト先と職場・TV などの中で、気になった語彙（未知語、学習難易語）を幅広く収集したものである。本研究で用いる調査対象語は、劉データに属するものである。

³ 対象語の決定について、中国人留学生に用意した対象語のその語義を対象者が知っているかどうかを（外来語・英語）意味チェックシートによって確認する。「知らないし、見たこともない」場合に A、「見たことがあるが、意味を知らない」場合に B、「見たことがあり、意味も知っている」場合に C という基準を設定してレベルを分ける。語の難易度は「A>B>C」のように設定し、2 つのテストを合わせながらエクセルを使ってランダムに 27 語を抽出した。

表1. 調査対象語

生活領域の語彙 (カテゴリー別)	学習困難な語彙	固有名詞
1. 「暮らし・ペット」：トイプードル 2. 「暮らし・健康」：コレステロール 3. 「買い物・商品名」：クレンザー 4. 「お洒落・ヘアスタイル」：アフロ 5. 「お洒落・柄」：ボーダー 6. 「お洒落・アイテム」：リュックサック 7. 「飲食・お菓子関係」：カスタード 8. 「飲食・食材」：キャビア 9. 「暮らし・生活用品」：パラソル 10. 「飲食・果物」：ドリアン 11. 「お洒落・衣服類」：タキシード 12. 「飲食・料理」：グラタン	1. アンティーク 2. シビア 3. オリジナル 4. ダイジェスト 5. コントラスト 6. パイオニア 7. スピーディー 8. ポジティブ 9. レプリカ 10. ナイーブ 11. アンチエイジング 12. カウンセリング 13. リアクション 14. バイリンガル 15. スリル	「買い物・商業設」： サイゼリア 「人名」： コペルニクス 「地名」： ハンブルク

3-2 調査での採点基準

本調査では、外来語意味確認テストの解答及びフォローアップインタビューで文字化されたデータを基に、日本語教育を専門とする大学院生2名（中国語母語話者）で採点作業及び手がかりの分類作業を行った。もし意見が一致しなかった場合、筆者を含めて3人で議論して解決する。採点基準及び判定の実例を表2に示す。

表2. 採点基準

採点	判定基準	実例
2	回答が対象語の意味と完全に合っている。 (正答)	対象語：「トイプードル」 回答：贵宾犬，泰迪
1	回答が対象語の意味と多少ずれがある場合。 (対象語の構成要素の一部・上位語の意味に合っている)	対象語：「トイプードル」 回答：犬类，动物的一种 (犬・動物の一種)
0	回答が対象語の意味と完全に合わない。 (誤答)	対象語：「トイプードル」 回答：水果 (果物)
判定なし	①対象語の意味を元々知っている ②いくら推測しても意味が分からない	—

実例では () 内に日本語訳を示している。

今回調査する外来語は、名詞、形容詞、形容動詞、動詞という4種類がある。しかし、解答は全て中国語で記入されており、中国語と日本語では品詞の対応関係が一致しないため、採点時調査対象語と解答された語の品詞の一致は考慮に入れず、解答の意味のみに注目した。

3-3 手がかりの分類基準

本調査の外来語意味確認テストでは、意味の解答のほかに、推測で用いた手がかりとその理由を書いてもらった。その手がかりの分類を表 3 に示す。本研究での手がかりの分類基準は崔（2015）、蒙（2018）をもとにして、その用語や定義を一部改変した。

表 3. 手がかりの分類

分類		手がかり	定義
言語的 手がかり	語彙的 手がかり	既知語からの連想	知っている語から関連する語を連想する。
		語の派生	対象語の基本義からイメージする。
	語の発音	対象語の発音を手がかりとして推測する。	
	文脈的 手がかり	文の意味	対象語のある文を手掛かりとして利用する。
文の文法		文法に関する知識を手掛かりとして推測する。	
非言語的 手がかり		常識的知識	文の内容を対象者自身の知識や常識に照らし合わせながら利用する。
		経験知識	文の内容を対象者自身の経験に照らし合わせながら推測する。
		背景知識	文の内容に関する知識と世界についての一般知識を手掛かりに利用する。
		英語知識	英語の音や形式や意味から推測する。

3-4 調査対象者の解答の実例

調査協力者は中国青島のある大学の 30 名の日本語学習者⁴である。意味確認テスト⁵は 30 問で、対象語 1 語につき、1 つの例文を調査対象者に提示し、調査対象者の母語で記入する⁶。なお、例文は全て BCCWJ から抽出し、一部改変したものである。以下、意味確認テストの解答記述及びフォローアップインタビューの実例を挙げる。

3-4-1 [言語的 手がかり]

3-4-1-1 語彙的 手がかり

- (1) 既知語からの連想：知っている語から関連する語を連想する。

意味確認テスト質問文：

⁴ 調査協力者の選定にあたっては、現在中国の大学で高等専門教育を受けている、もしくは大学院に入学した日本語学習者であることを基準とした。すべての日本語学習者は日本語能力試験 N1（または旧日本語能力試験 1 級）に合格した学習者で、日本語学習歴は平均 50.1 ヶ月である。また、英語学習歴は平均 161.2 ヶ月であるため、かなりの程度の英語力を有すると推測される。

⁵ 曲（2010）のデザインを参考にして作成した。質問文が漢字仮名交じりで 30 文字から 40 文字の長さの文章⁵である。使用した文法は日本語能力試験出題基準と照らし合わせ、日本語能力試験 N2 以下のものに限ることとした。（アンケートの詳細は付録をご参照ください。）

⁶ 調査対象者が意味確認テストに推測で用いた手がかりとその理由を書く。英語の知識を援用すれば、理由のところに英単語を記入する。（答えとその理由は中国語で書く）

ミニカップ苺とブラウニー（巧克力布朗尼）のパフェ（甜品）は、苺とブラウニーが織り成す、華やかなパフェの魅力を表現した商品だ。濃厚で滑らかなカスタードのアイスクリームに、チョコレートを混ぜ込み、一番上に甘酸っぱいストロベリーソースを載せている。

カスタードの推測において、学習者はまず文中に出てきた語彙「パフェ」、「濃厚で滑らか」、「アイスクリーム」から食べ物的一种、甘いものを連想し、また、滑らかでアイスクリームを混ぜることからカスタードの意味を正しく推測した。

Block (1986) らによると語形や音、綴りといった推測対象語の内部要素、もしくは推測対象語と同一文中に含まれる特定の語や表現を「局所的手がかり」と呼び、L2 読み手が多用する傾向と、その有効性を主張している。「カスタード」の推測で文中に出てきた「パフェ」、「アイスクリーム」のような語彙知識すなわち「局所的手がかり」を援用することによって、意味を正しく推測できた。

(2) 語の派生：対象語の基本義からイメージする。

意味確認テスト質問文：

7月も終わりに近づき、街中でも避暑地を思わせるようなカジュアル（軽便的）で夏らしい服装の人をよく見かけます。特にボーダーのTシャツで、白黒や白ネイビー（藏青）など対比がはっきりしたものが定番です。涼しげで大人っぽい印象を与えます。

ボーダーの推測で、学習者は、最初ボーダーの意味を「へり」と記入したが、その語の基本義を知っていても、この問題に対しては正解ではない。フォローアップインタビューをした際、もう一度学習者に判断させ、学習者は「ボーダー」はへりの意味もあるが、文中に出てきた「白黒や白ネイビー、対比」などから推測し、服の縞の意味を正しく推測できた。

(3) 語の発音：対象語の発音を手がかりとして推測する。

意味確認テスト質問文：

太陽のまわりに地球を含めた惑星が回り、地球のまわりを月が回るというモデルで、まさしく現実の太陽系をいい当てたものだった。惑星の逆行現象は、「周転円」などを導入しなくとも、地球が外側の惑星を追い抜くときの見かけの動きとして、コペルニクスの地動説で明快に説明できる。

「コペルニクス」の発音が中国語の「哥白尼」と似ているので、学習者はその語の音声を考え、音声からイメージを広げた。

3-4-1-2 文脈の手がかり

(4) 文の意味：対象語のある文を手掛かりとして利用する。

意味確認テスト質問文：

日本語と英語の両方を習得し、自由に使いこなしている人も大勢いる。しかし、外国語に囲まれる環境にいても複数の言語に順応できない場合もある。

『英語を子どもに教えるな』の著者市川力さんは、バイリンガルへの道のりが非常に険しいことを、長年アメリカで暮らす日本人子女をサポートする仕事を通じて語っている。

バイリンガルの推測で、学習者は「日本語と英語の両方の習得」、「外国語に囲まれる環境においても複数の言語に順応できない場合もある」から対象語の意味を「日本語と英語を同時に話せる」と推測した。これは単一の文法あるいは単独の語を利用するだけでは未知語の意味をすぐ判断できず、文脈に現れた重要な語句あるいは文意を理解した上で、未知語の意味を推測しているのではないかと考えられる。

(5) 文の文法：文法に関する知識を手掛かりとして推測する。

意味確認テスト質問文：

私は、そのひどいショック（打撃）を受けた後、しばらくは不安に怯えて、何に関しても考え過ぎて、なかなか立ち直ることができなかった。やはり、人間は、とてもナイーブで傷つきやすい面があるので、言葉にはもっと注意を払ってほしいと、本当にそう思った。

ナイーブの推測で、学習者は文法知識「～やすい」によって人間は弱いものと判断した。今回の協力者らが中国国内で使用している主な日本語教材は『新編日語』⁷、『みんなの日本語』⁸である。「～やすい」の解釈については、『新編日語』（18課）で「動詞ます形に接続し、その動作が簡単、あるいはその状態が簡単に発生すること」と述べられている。

一方、『みんなの日本語』（44課）では、「動詞ます形」が意志動詞を表す時、後接「～やすい」はその動詞が「容易」であるとの意味を含めていると述べられている。例えば「このパソコンは使いやすいです。」のような例文が挙げられている。

学習者は文法知識を用い、前接動詞「傷つく」との組み合わせと前後の文脈から「ナイーブ」の意味を推測できた。この例からは、文法知識が重要な役割を果たしていると言えるだろう。

⁷ 『新編日語』は、専門性が高い大学の日本語学科の教科書として、長年にわたって全国的に使用されている。

⁸ 一般成人を対象とし、基本的な文法をやさしいものから難しいものへ積み上げ、聞くこと、話すことを中心に学習する総合教材。

3-4-2 [非言語的手がかり]

- (6) 常識的知識：文の内容を対象者自身の知識や常識に照らし合わせながら利用する。

意味確認テスト質問文：

近代的な町並みが広がるハンブルクに、19世紀当時の風景をとどめる倉庫街はまさに別世界である。運河沿いに広がるレンガ色の町並みは、ロマンティック（浪漫）なスポット（景点）として人気を集めているので、のんびりとカフェタイムを過ごしてみてください。

ハンブルクの推測で、学習者は「19世紀、運河、ロマンティック」から自分の知識や常識に照らし合わせて、対象語は欧米にある所と連想し、正解にたどり着けた。

- (7) 経験知識：文の内容を対象者自身の経験に照らし合わせながら推測する。

意味確認テスト質問文：

果物の王様と呼ばれる「ドリアン」は強烈な匂いから持ち込みが禁止されている場所もあるほどである。今回、調査した100人にドリアンを食べてもらった時の反応集が、YouTubeで公開されている。ぜひご鑑賞ください。

ドリアンの推測で、学習者は「果物の王様」、「強烈な匂い」から今まで食べた果物の中で一番臭かったドリアンのことを連想し、自分自身の経験を用いながら未知語の意味を推測できた。

- (8) 背景知識：文の内容に関する知識と世界についての一般知識を手掛かりに利用する。

意味確認テスト質問文：

辻村みちよは大正12年（1923）理化学研究所に入所した。彼女は女性科学者のパイオニアと言える。ビタミンB1の発見者鈴木梅太郎の指導を受けながら緑茶の成分分析にとりくみ、ビタミンCが豊富に含まれていることを証明した。更に、困難な結晶化に成功してティータンニン（茶叶丹宁）の科学構造を明らかにした。

パイオニアの推測で、学習者は「女性科学者」、「ティータンニンの科学構造を明らかにした」から、ある分野で傑出した人物と分析し、また、授業で習った知識とを合わせてパイオニアの意味を推測できた。

- (9) 英語知識：英語の音や形式や意味から推測する。

意味確認テスト質問文：

従来のような押し込み生産を続けていたのでは、売れない製品が大量の在庫として溜まり、企業収益を圧迫するようになる。そこで、実際の消費者の注文に基づいて、必要なものを必要なだけスピーディーに生産し、極力在庫を減らす必要が

出てきた。

スピーディーの推測で、学習者は文末に「極力在庫を減らす必要が出てきた」から、生産の速度を上げると判断し、また外来語の発音から英単語 ‘speedy’ を合わせて対象語の意味を正しく推測した。外来語と英語では発音と意味に多少ずれがあることを認識し、英語の日本語化規則⁹を活用することにより、未知外来語の意味推測にポジティブな影響を与えることができるだろう。

4. 結果と考察

4-1 意味確認テストの結果

調査結果は学習者の平均得点、及び標準偏差に焦点を当てて算出したものである。30語の得点の結果について、図1に示す。実線は平均得点、点線は標準偏差を表している。2点満点で、全ての語で平均1点を超えていることが見られた。

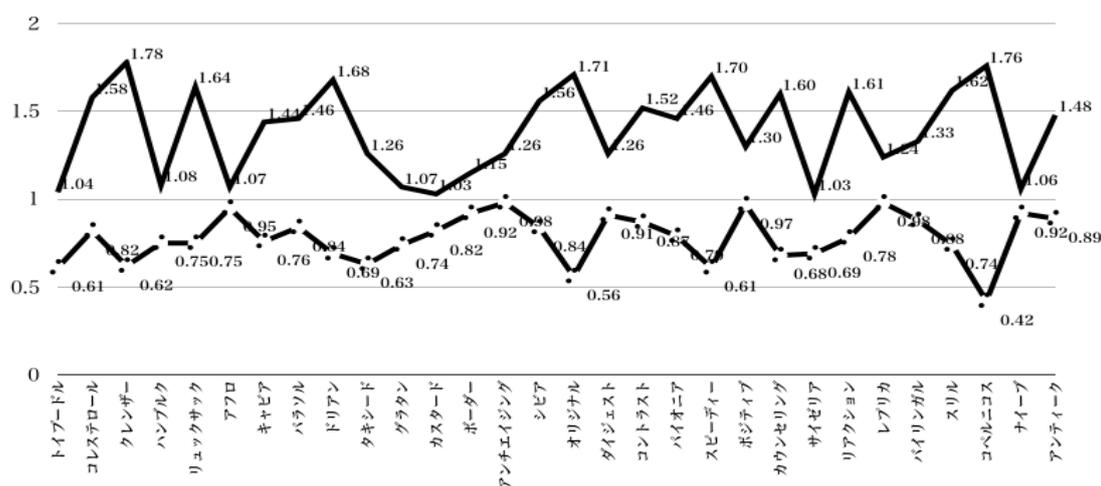


図1. 調査対象語の平均得点と標準偏差

また、30語の中に正答率の結果によって推測しやすい語は「クレンザー」(89.2%)、「コレステロール」(79.1%)、「リアクション」(78.2%)、「スピーディー」(77.8%)、「オリジナル」(76.1%)の5語である。それに対し、推測しにくい語は「トイブールドル」(20%)、「グラタン」(30.7%)、「カスタード」(34.4%)、「ナイーブ」(44.8%)、「アフロ」(48.1%)の5語が挙げられ、全体的には生活領域に属する語が多いことがうかがえる。

⁹ カッケンブッシュほか(1993)の研究により、日本語の外来語は8割以上が英語からの借り入れであり、しかも一定の規則に基づく体系的な日本語化が行われており、その規則を学習者に説明することは日本語教育上意義があることだとしている。

4-2-1 使用した手がかりの種類

CJLは未知外来語の意味推測に当たって「語の派生」、「既知語からの連想」、「語の共起」、「文の意味」、「文の文法」、「常識的知識」、「経験知識」、「背景知識」、「英語知識」といった9種の手がかりが使用された。

そのうち、「既知語からの連想」が最も多用され、また「文の意味」、「文の文法」の使用も散見される。名詞、固有名詞に属する外来語の推測において、「常識的知識」、「経験知識」、「背景知識」の使用が目立っている。

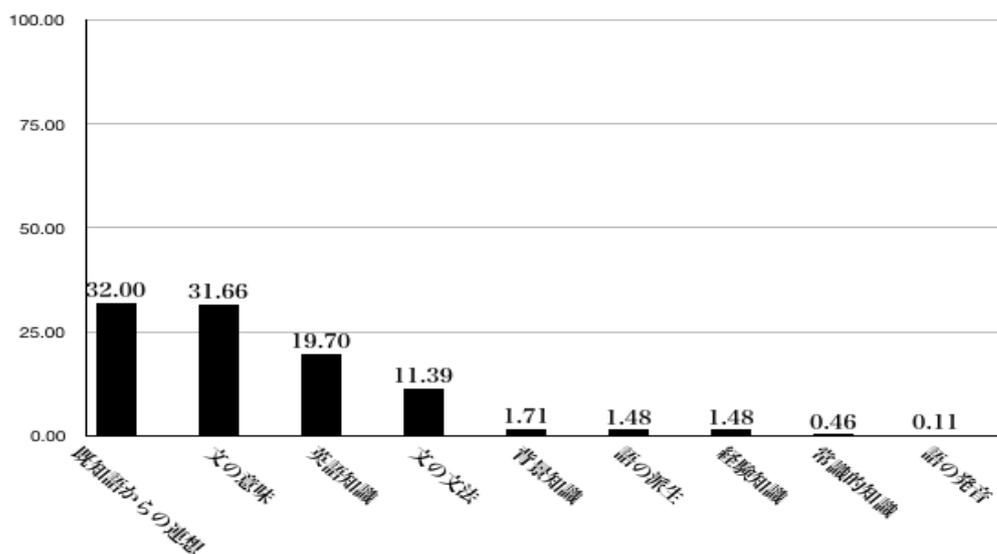


図2. 推測における各手がかりの使用率

図2で示したように「既知語からの連想」(32%)が最も多用され、また「文の意味」(31.66%)、「文の文法」(11.39%)の使用も散見される。名詞、固有名詞に属する外来語の推測において、具体的に言えば、「コペルニクス」、「ハンブルク」、「カスタード」のような語では「背景知識」(1.71%)が多用され、「ドリアン」、「キャビア」、「グラタン」では「経験知識」(1.48%)の使用がしばしば見られた。

4-2-2 手がかりの使用特徴

調査対象語30語の手掛かりの使用特徴を図3にまとめた。黒色の棒グラフは単一手がかり使用で、網掛けは複数手がかり使用ということを意味している。

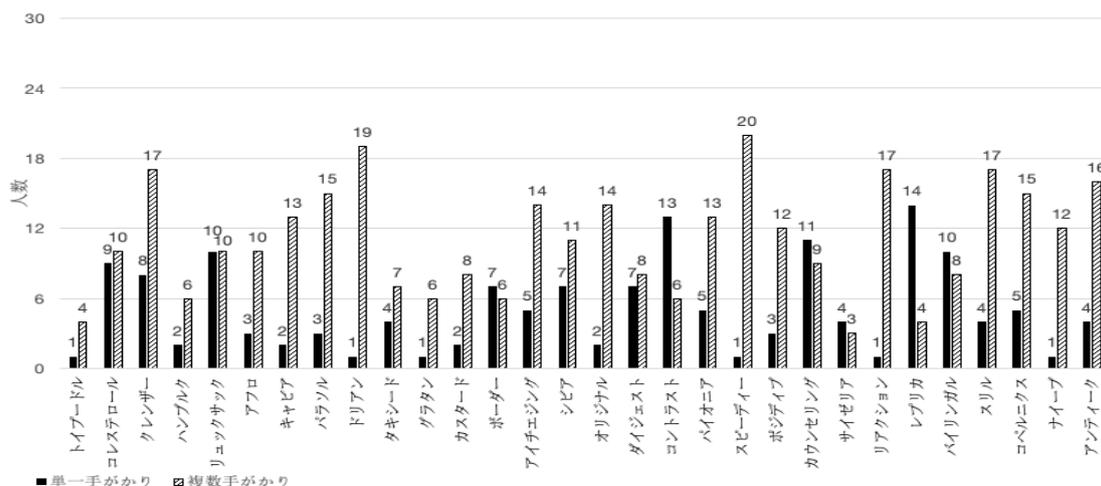


図 3. 推測における手がかり使用の特徴

ここでいう「単一手がかり使用」とは、例えば「文の意味」しか使わずに意味推測を行うことである。これに対し、「複数手がかり使用」とは、例えば「文の意味+文の文法+語の発音」のように複数の手がかりを組み合わせることによって推測活動を進めることである。

未知外来語の意味推測において、知識源（手がかり）が単独での使用と複数組み合わせの使用、両方観察され、そのうち、CJLは単一の手がかりの使用より複数の手がかりを使用する傾向が観察された。

具体的に見てみると、「クレンザー」、「スリル」、「スピーディー」、「ドリアン」、「リアクション」の推測で、複数手がかりの使用が見られる。また、「ボーダー」、「コントラスト」、「カウンセリング」、「レプリカ」、「バイリンガル」の推測において、単一手掛かりの使用が多いことがわかる。

4-3 英語知識と推測の関わり

中国国内英語検定 CET-4・CET-6¹⁰の成績により、CET-6に合格した学習者を上位群、CET-4に合格した学習者を下位群としたところ、調査協力者 30名の中に、上位群が 16名で、下位群が 14名になった。

上位群の学習者の英語能力は高いものと見なせるが、下位群の学習者の英語能力も低いとは言えない。しかし今回は中国国内英語検定 CET を基準にして以下の表 4 のように分析した。

¹⁰ College English Test Band 4/6、省略し CET-4・CET-6 である。中国で大学生を対象に行われている英語試験である。

表 4. 学習者の英語知識の使用率と意味推測の正答率

	人数	英語知識の使用率 平均値/標準偏差	意味推測の正答率 平均値/標準偏差
英語能力上位群	16	24.23%/6.21%	69.69%/10.17%
英語能力下位群	14	12.46%/5.38%	52.71%/8.19%
<i>t</i> 検定の結果		<i>t</i> (26) =5.38, P<.01	<i>t</i> (26) =4.55, P<.01

具体的に分析してみると、英語知識の使用率・意味推測の正答率ともに上位群は下位群より高いことが示された。*t* 検定を施したところ、両方とも 0.01 水準で有意であった。

その結果、未知外来語の意味を推測することにおいて、英語能力上位群は下位群よりも優れていることが示された。また、英語能力の高い CJL は英語知識の援用をしやすいことがわかった。

表 5 に、学習者の各手がかりの使用率と正答率などを示す。表 5 の「正答時使用率」とは、推測正答時に各手がかりがどのくらい用いられたかを表している。例えば、「既知語からの連想」という手がかりは、推測正答時に用いられた全ての手がかりのうちの 32% を占めているということを意味している。その上で、学習者 30 人を各手がかりの平均使用率によって上位群と下位群に分けた。

表 5. 学習者の推測における各手がかりの使用率と正答率

手がかりの分類	調査対象者	人数	平均正答率	標準偏差	正答時使用率	有意確率
既知語からの連想	上位群	17	64.60%	13.31	32.00%	0.12
	下位群	13	57.39%	10.25		
文の意味	上位群	12	67.26%	12.32	31.66%	0.03
	下位群	18	57.62%	11.22		
英語知識	上位群	15	69.90%	10.50	19.70%	0.00
	下位群	15	53.60%	8.68		
文の文法	上位群	10	59.13%	12.22	11.39%	0.47
	下位群	20	62.65%	12.68		
背景知識	上位群	14	63.83%	13.37	1.71%	0.34
	下位群	16	59.42%	11.57		
語の派生	上位群	8	64.09%	9.08	1.48%	0.49
	下位群	22	60.53%	13.50		
経験知識	上位群	12	63.02%	12.82	1.48%	0.59
	下位群	18	60.45%	12.43		
常識的知識	上位群	3	66.49%	20.80	0.46%	0.39
	下位群	27	45.83%	11.54		
語の発音	上位群	1	75.00%	—	0.11%	—
	下位群	29	61.01%	12.38		

各手掛かりの平均使用率と平均正答率に関連性があるかどうかを検証するため、各手掛かり 9 組にそれぞれ t 検定を行ったところ、表 5 を示したように、英語知識の有意確率のみ 0.01 以下であった。この結果から、英語知識が未知外来語の意味推測に重要な役割を果たしていると言えるだろう。

また、「英語知識」は一種の付随的の手掛かりで、他の手掛かりと併用しやすい。例えば、「語彙知識＋英語知識」のような組み合わせが多く観察された。例えば、「スピーディー」の推測において、学習者が文脈に現れた情報と英単語 ‘speedy’ とを統合し未知語の意味を推測しており、英語知識が付随的の手掛かりとして未知外来語の推測で重要な役割を果たしたと考えられる。

最後、上位概念のことについて表 6 を例として説明する。「トイプードル」のような名詞の推測で英語知識を援用しないと、調査対象語の意味を「動物の一種」、「犬」のような上位概念までしか回答できない。

表 6. トイプードルの解答の例

英語能力	人数	正答 (人数)	多少ずれがある 「解答例」 (人数)	誤答 「解答例」 (人数)
上位群 (CET-6)	16	5	「犬」 (6) 「動物の一種」 (2) 「犬の一品種」 (2)	「猫」 (2)
下位群 (CET-4)	14	0	「犬」 (4) 「動物の一種」 (3)	「おもちゃ・縫いぐるみ」 (5) 「猫」 (2)

対象 30 語のうち、「トイプードル」、「カスタード」、「キャビア」、「タキシード」の 4 語が挙げられ、「トイプードル」であれば正確な回答は「泰迪犬 (トイプードル)」だが、「狗 (犬)」や「動物的一种 (動物の一種)」などと正確な回答にたどり着きづらい傾向が見られる。

5. まとめと今後の課題

本稿では、アンケート調査を実施し、以下のことが分かった。

まず、CJL は未知外来語の意味推測に当たって「語の派生」、「既知語からの連想」、「語の発音」、「文の意味」、「文の文法」、「常識的知識」、「経験知識」、「背景知識」、「英語知識」といった 9 種の手掛かりが使用された。手掛かりの使用において、単一手掛かりの使用と複数手掛かりの使用、両方とも見られる。そのうち、CJL は単一手掛かりの使用より複数の手掛かりを使用する傾向が観察された。

次に、英語の学習経験と推測結果との繋がりについて、英語能力の高い CJL は英語知識の援用がしやすいと思われる。また、「英語知識」は一種の付随的の手掛かりであるとみられ、「語彙知識＋英語知識」のような組み合わせでほかの手掛かりと併用されることが多いと考えられる。先行研究では従来の漢語だけでなく和語の意味推測に関しても、中国語の知識を転用する傾向があることが明らかになっている (小森他 2012)。外来語

の意味推測においては、学習者の L1 知識が援用し難い場合、L2 知識から L3 知識へ転用する傾向が見られ、L2 知識が重要な役割を果たすと言えよう。

日本語教育においては、外来語を理解する際に学習者が実際に用いている手がかりの種類別活用法を指導することは、読解における未知外来語の語義の推測や語彙習得にとって有効であると考えられる。教育現場で、教員が未知外来語推測を実践させる場合には、推測に使われる知識源（手がかり）にはどのようなものがあり、それらの効果や注意点を十分に理解させる必要がある。また、英語知識に注目し、英語と日本語化の発音規則について明示的に指導することは有効であるだろう。

本研究では短い例文を用いたため、推測のための手がかりを十分に統制することが難しく、知識源の利用を十分に引き出せなかった可能性が残る。今後の課題として、実験材料に更に長いテキストを使い、より適切な調査・分析手法を用いる量的調査を行う必要があると考えられる。

参考文献

- オックスフォード大学出版局 (2015) 『オックスフォード英英辞典』(第9版) 旺文社.
- カッケンブッシュ寛子ほか (1993) 『日本語教育のための外来語学習支援 CALL システムの開発・研究』研究報告書(平成2-4年度) 文部省科学研究費補助金一般研究(B).
- 曲曉燕 (2010) 「単語の意味推測と連語指導の効果-中国大学の日本語専攻課程の総合日本語授業における実践-」 『日本言語文化研究会論集』(6), pp. 265-292. 日本言語文化研究会
- 桑原陽子 (2009) 「漢字未知語の意味推測に及ぼす語構成の影響-中上級非漢字系日本語学習者のケーススタディより-」 『福井大学留学生センター紀要』(4) pp. 21-30, 福井大学留学生センター.
- 小森和子・三國純子・徐一平・近藤安月子 (2012) 「中国語を第一言語とする日本語学習者の漢語連語と和語連語の習得-中国語と同じ共起語を用いる場合と用いない場合の比較-」 『小出記念日本語教育研究会論文集』(20), pp. 49-61, 小出記念日本語教育研究会.
- 崔娉 (2015) 「日本語の未知漢字語彙の意味推測に見る中国語を母語とする学習者の推測てがかりの利用-漢字語彙の日中対応関係及び L2 習熟度の観点から-」 『言語文化と日本語教育』(50), pp. 61-70, お茶の水女子大学日本語文化化学研究会.
- 蒙榘 (2018) 「文章理解過程における日本語学習者の固有名詞の意味理解-文脈の手がかりに着目して-」 『国立国語研究所論集』(14), pp. 125-43, 国立国語研究所.
- 森恵理香 (1998) 「読解過程における未知語処理ストラテジーの研究-漢字を含む語についての非漢字圏日本語学習者の方略-」 『教育学研究紀要』44(2), pp. 438-443, 中国四国教育学会.

- 谷内美智子 (2012) 「後項動詞の種類からみた日本語学習者の統合的複合動詞の意味推測の特徴-文脈量と日本語習熟度の影響を中心に-」『言語文化と日本語教育』(44), pp. 1-10, お茶の水女子大学日本言語文化学会.
- 山方純子 (2008) 「日本語学習者のテキスト理解における未知語の意味推測-L2 知識と母語背景が及ぼす影響-」『日本語教育』(139), pp. 42-51, 日本語教育学会.
- 大和祐子・玉岡賀津雄 (2013) 「中国人日本語学習者による外来語処理への英語レキシコンの影響」『レキシコンフォーラム』(6), pp. 229-267, ひつじ書房.
- 劉志偉 (2016) 「ニア・ネイティブレベルを目指すためのカタカナ語学習に関する考察-中国語話者のケーススタディーを通じて-」『高橋弥守彦先生古希記論文集』pp. 264-279, 日本語文法研究会.
- Block, E. (1986). The comprehension strategies of second language readers. *TESOL Quarterly*, 20, 463-494.
- Mori, Y. & Nagy, W. E. (1999). Integration of information from context and word elements in interpreting novel kanji compounds. *Reading Research Quarterly*, 34, 80-101.
- Paribakht, T. S. (2005). The inference of first language lexicalization on Second language lexical inferencing : A study of Farsi-speaking learners of English as a foreign language. *Language Learning*, 55, 701-748

使用データ

現代日本語書き言葉均衡コーパス(通常版) (<https://chunagon.ninjal.ac.jp>、「中納言」ver.2.4.0)

付録（未知外来語意味確認テストより抜粋したもの）

未知外来語意味確認テスト

名前：_____ 学籍番号：_____

次の外来語は読解文に出てくる重要語彙です。例文を読んで外来語の意味を推測しましょう。推測した意味を中国語で書いてください。

もし、その語を事前に知っていたら、①で「はい、知っています」に○を付けて根拠（中国語）も書いてください。

一方、事前に知らなければ、①では「いいえ、知りません」に○を付け、②であなたがどのような手掛かりを利用し未知外来語を推測するか、その手掛かりと理由（中国語）を書いてください。できるだけ詳しく書いてください。

例：

例を見てみましょう！

リフレッシュ

意味推測：恢复精神 採点作業：_____

週末に友達と遊んだり、好きなテレビ番組を見たりして、心をリフレッシュした。今学期も頑張ろう。

① この語を元々知っていますか？ <u>はい、知っています</u> 。いいえ、知りません。 课堂上学过，日剧里看到，外教讲过，字典查到过，日本新闻听到，英文单词等等。
② 知らない場合、どのように推測しますか。 手掛かり： _____ 理由： _____

リフレッシュ

意味推測：恢复,重新振作 採点作業：_____

週末に友達と遊んだり、好きなテレビ番組を見たりして、心をリフレッシュした。今学期も頑張ろう。

① この語を元々知っていますか？ はい、知っています。 <u>いいえ、知りません</u> 。
② 知らない場合、どのように推測しますか。 手掛かり： <u>「友達と遊んだり」「番組を見たり」「心」「今学期も頑張ろう」</u> 理由： <u>a 假期和朋友玩，看喜欢的电视剧，开学后努力学习的话，应该可以推测出是心情放松。</u> <u>b 如文中假期和朋友玩，看喜欢的电视剧，心情恢复「リフレッシュ」是英文 refresh。。。</u>

1. トイプードル 意味推測：_____ 採点作業：_____

一般的に、「トイプードル」が人気の理由として、性格は明るく人懐っこいところで、被毛が抜けづらく抱っこをしても毛が付かないのも一つのポイントである。また、毛色も様々で好みに合わせて見つけやすく、頭が良くて躰がしやすく飼いやすいなどがよく聞かれる理由である。

① この語を元々知っていますか？ はい、知っています。いいえ、知りません。

② 知らない場合、どのように推測しますか。

手掛かり：

理由：

2. コレステロール 意味推測：_____ 採点作業：_____

体によくない食習慣を続けることで、生活習慣病につながってしまう可能性がある。卵は多くの栄養が含まれているし、調理もしやすいのでつい食べてしまう。しかし、食べ過ぎには気を付けないと将来的にコレステロールが高くなる可能性が十分考えられる。

①この語を元々知っていますか？ はい、知っています。いいえ、知りません。

②知らない場合、どのように推測しますか。

手掛かり：

理由：

3. クレンザー 意味推測：_____ 採点作業：_____

家の白い陶器の洗面台に、点々と黒い粒が付く。放置が長かったのか、もう取れなくなってしまった。最近、友達にお勧めされたクレンザーを使えば、焦げ付きなどの頑固な汚れも、簡単にきれいにする事ができる。

①この語を元々知っていますか？ はい、知っています。いいえ、知りません。

②知らない場合、どのように推測しますか。

手掛かり：

理由：

(埼玉大学大学院人文社会科学部博士前期課程)

中国人日本語学習者による様態「そうだ」の否定形式の 産出について

—「～しそうにない」系列と「～しなさそうだ」系列を中心に—

陳 莎莎

【キーワード】

上級学習者、「そうだ」否定形式、「～しそうにない」系列、「～しなさそうだ」系列

【要旨】

本稿は、中国人日本語学習者が、複数ある様態「そうだ」の否定形式をどのように産出するのかを考察するものである。その使い分けについて、中国人日本語学習者、日本語母語話者にアンケート調査を行い、比較分析した。調査は、あらかじめ文献及びコーパス調査で「～しそうにない」と「～しなさそうだ」両系列を中心に様態「そうだ」の各否定形式の違いを把握した上で、その内容を反映させた調査文を作成してインターネットの SNS を用いて実施した。その結果、(I)学習者は「そうだ」の否定形式に前接する語の品詞や、使用される文脈の違いに関わらず、一律に「～なさそうだ」を選択する傾向が強いこと、(II)学習環境面においては、留学経験ありの学習者は「形容詞・形容動詞+なさそうだ」と「～しなさそうだ」系列を、留学経験なしの学習者は、「形容詞・形容動詞+そうじゃない」と「～しそうにない」系列を選択する傾向が強いことが分かった。最後に、教科書では「～しそうにない」系列が提示されているにもかかわらず、学習者には教科書に記述のない「～しなさそうだ」系列の方が選ばれるのはなぜなのか、その要因を探った。

1. はじめに

現代の日本語において様態「そうだ」(以下、「そうだ」)の否定形式は、前接する語の品詞によって接続の仕方が変わり、複数の形を持つことで知られている。ここでは、動詞「行く」、形容詞「面白い」と形容動詞「自由」を例に説明する。

(1) 動詞「行く」:「行きそうにない」「行きそうもない」「行きそうにもない」

「行かなさそうだ」「行かなそうだ」「行きそうじゃない」

形容詞「面白い」:「面白くなさそうだ」「面白そうじゃない」

形容動詞「自由」:「自由じゃなさそうだ」「自由そうじゃない」

母語話者なら、上記(1)の否定形式を誰しもが日常生活で無意識的に使い分けている。それに比べ、筆者のような学習者は日本語学習時に、これらの否定形式全てに触れていくわけではない。特に動詞に接続する場合である。銭(2019)によれば、教科書では「動詞+そうに(も)ない」の否定形式が一般的に提示されているという。しかしながら、日常生活において、学習者による「動詞+なさそうだ」をしばしば耳にする。例えば、言語交流用アプリ「Hello Talk」における中国人学習者の投稿(2016年9月～2019年9月)を確認すると、以下の表1に示すように「動詞+なさそうだ」の使用件数は「動詞+そうに(も)ない」より2倍以上多いことが分かる。

表1 「Hello Talk」で中国人日本語学習者による「そうだ」否定形式の使用件数

否定形式	使用件数	合計
動詞+そうにない	16件	教科書記述あり 35件
動詞+そうもない	17件	
動詞+そうにもない	2件	
動詞+なさそうだ	83件	教科書記述なし 83件

以上のことから、学習者はなぜ教科書に記述されていない「動詞+なさそうだ」を多用するのかという疑問が生じた。そこで、本稿では動詞に接続する「そうに(も)ない」・「なさそうだ」を中心に上記の問題点を明らかにすることを目的とする。なお、本稿では、動詞に接続する「そうにない/そうもない/そうにもない」3つの形式を区別せずに、「～しそうにない」系列と称する。それに対応して「動詞+なさそうだ」1つの形式も「～しなさそうだ」系列と称する¹⁾。

2. 先行研究と研究目的

2-1 先行研究

本研究に深く関わっている先行研究は銭(2019)、宮口(2019)が挙げられる。銭(2019)は、文献(教科書9冊)とコーパス、それにアンケート調査を用い、いわゆる様態「そうだ」の否定形について、母語話者と学習者の規範意識と使用実態を調査した。その結果、教科書では「動詞+そうに(も)ない」と「形容詞・形容動詞+なさそうだ/そうじゃない」しか取り上げられていないと指摘している。また、中国国内の学習者42名(N1²レベル=30名)を対象に規範意識についてのアンケートをした結果は、教科書の分析結果と一致し、学習者は「動詞+そうに(も)ない」と「形容詞・形容動詞+なさそうだ/そうじゃない」を正しい形とする規範意識を持つと位置づけている。しかし、銭(2019)

¹⁾「動詞+そうじゃない/なさそうだ」に関しては、予備調査では学習者による認知度がかなり低い結果が出たため、本稿の考察対象から外した。

²⁾ 日本語能力試験1級。

が収集した学習者による動詞の各否定形データを詳しく見ると、学習者は動詞接続の「そうだ」否定形に関する規範意識をそもそも持っていないのではないかと考えられる。以下、表2を用いながら理由を説明していく。

表2 動詞における各否定形の選択率

	正しいので使う	間違っているので使わない	間違っているが使う
そうにない	81.9%	12.38%	5.72%
なそうだ	13.33%	73.33%	13.34%
なさそうだ	27.14%	47.14%	25.72%

(銭 (2019 : 21) の表8を引用者により一部改変したもの)
表2から見れば、「動詞+なさそうだ」を間違っている言い方として普段使わないと捉える学習者は47.14%である。言い換えれば、「動詞+なさそうだ」を普段使っている学習者が52.86% (27.14%+25.72%) を占めているということになる。また、調査対象の日本語レベルを考えあわせると、上級の学習者にも、「動詞+なさそうだ」が産出されやすいと推察できる。従って、学習者は銭 (2019) のいう規範意識を持っていないのではないかとの見方も成り立つ。

一方、宮口 (2019) は、教材分析とアンケート調査を用い、教材での動詞に接続するソウダ否定表現の扱いと学習者の実際知識との隔たりに注目して日本国内の学習者62名を対象に調査を行った。その結果、教材分析は銭 (2019) と同じく、動詞の「ナ(サ)ソウダ」はいずれの教科書にも記載がなかったと述べている。アンケート調査からは学習者による「ナ(サ)ソウダ」の記述が多いことから、学習者の実際知識と教科書での学習項目には隔たりがあると結論づけている。こうした要因として、形容詞との混同による可能性と日本語母語話者からの影響を指摘している。しかし、結論は推察にとどまっておき、実際に学習者がどのようなきっかけで「～しなさそうだ」系列を使うようになったのかについて、意識調査が求められる。

このように、銭 (2019) の調査結果は、中国国内の日本語学習者は規範意識を持ち、完全に教科書調査結果と一致すると指摘しているのに対し、日本国内の学習者を対象とした宮口 (2019) は、学習者の実際知識と教科書での学習項目との隔たりがあると結論づけている。これらの先行研究を踏まえると、「そうだ」の否定形式の産出状況は学習環境についても考察する必要があると思われる。

2-2 研究目的

本稿では、「～しそうにない」と「～しなさそうだ」両系列を中心に、中国人日本語学習者による「そうだ」の否定形式の産出状況を考察するうえで、以下の3点を明らかにすることを目的にする。

- (i) 「そうだ」の否定形式を使う時、学習者は母語話者と異なるところがあるのか。またどこか。
- (ii) 学習環境によって、「そうだ」の否定形式を使う際に異同があるのか。

- (iii) 教科書では「～しそうにない」系列が提示されているのに、学習者には教科書に記述のない「～しなさそうだ」系列が選ばれるのはなぜなのか。

3. 研究方法

本稿では、文献調査に加え、コーパス調査を通じて、「～しそうにない」と「～しなさそうだ」両系列を中心に「そうだ」の否定形式の違いを明らかにした上で、その内容をアンケート設問に反映させた。

文献調査の結果、動詞接続の「～しそうにない」と「～しなさそうだ」両系列の相違点は概ね以下の3点にまとめられる。以下、用例中の下線は筆者によるものである。

- (a) 話し手の期待に反する実現可能性の低さを表す文脈では、「～しそうにない」系列が使われやすい。以下、(2)、(3)の例を示す。

(2) どうも喜助のような心持にはなられそうにない。

(高瀬舟<森鷗外>) (『日本語国語大辞典(第2版)』2001:290)

(3) (晴れた空を見て) 当分雨は降りそうにない³。 (細野 2013:58)

- (b) 予測に重点がある文脈では、「～しそうにない」系列が使われやすい一方、眼前の様子に重点がある文脈では「～しなさそうだ」系列が使われやすい。以下、(4)、(5)の例を示す。

(4) 変な質問ばかりで、すぐには答えられそうにない問題ばかりだ。(豊田 1998:66)

(5) この前聞いた時あの人知らなさそうな顔をしていたけどね。(同上)

- (c) 判断の否定の場合は「～しそうにない」を使うのが適格であるが、否定事態の様態の場合は「～しなさそうだ」を使うのが一般的である。以下、(6)、(7)の例を示す。

(6) このおまかせコースではビールが足りそうにない。別に注文しておいたほうがいいだろう。(川畠 2002:71)

(7) 赤ちゃんはミルクが足りなさそうだ。(同上)

次に、形容詞・形容動詞接続について見ていく。豊田(1998)によると、「そうだ」の否定形式は「面白い」のような一般形容詞では、「なさそうだ」を使うのが一般的で、「すまない」のような「ない」が付いて形容詞の働きをする語(本稿:ナイ型形容詞)は、「なさそうだ・なそうだ」でゆれているという。細野(2013)は、「少ない」のような音声上「ない」で終わる形容詞(本稿:音声上「ない」で終わるナイ型形容詞)は「なそうだ」を使うのが普通であることと、形容動詞は「なさそうだ」を使うのが一般的だと指摘している。さらに、豊田(1998)はイ形容詞・ナ形容詞(本稿:形容詞・形容動詞)とも

³ 菊地(2000)は「降りそうに(も)ない」は空に一片の雲もない快晴で、かつ「降ると言う予報だったが・降ってほしいのだが」という場合に使うのが自然だと述べている。そのため、本稿では、アンケートの調査文を作成する際、それと細野(2013)を参考にして以下のように作例した。

・(雨が降ってほしいのだが、晴れた空を見て)当分雨は降りそうにないな。

眼前の描写文ではなく、想像の意味が強い文では「そうじゃない」の比率が低いと指摘している。

(8) 「あなたがわざわざ行ってあげたんだから、喜んだでしょう。」「それがね、どう
いうわけかあまり{嬉しそうじゃないの(56%) / 嬉しくなさそうなの(56%)}」。
(豊田 1998 : 68)

(9) 今度の台風はかなり大きくて風は強いが、雨台風じゃないそうだから明日、雨は
あまり{多いそうじゃない(4%) / 多くなさそうだ(94%)}。
(豊田 1998 : 69)

それに加え、日本語母語話者による「～しそうにない」と「～しなさそうだ」両系列の使用実態を明らかにするため、書き言葉と話し言葉についてそれぞれ BCCWJ と名大会話コーパスを用いて調査を行った。その相違点に関しては以下の (d)、(e) である。

(d) 「とても」「到底」等の程度副詞が前接する時及び「みたい・よう」等認識モダリティに後接する場合は「～しそうにない」系列が使われやすい。また、(10) のように上下関係に着目すれば、目上に対して「～しそうにない」系列が使われる傾向が強いことが認められる。

(10) 神父は語っている。「国王は舌がもつれて話すことが容易でなく、罪の告白も
とても終りまでできそうにありませんでした。」 (BCCWJ : LBg9_00011)

(e) 「いる」「する」等のような一音節の動詞の場合は「～しなさそうだ」系列が使われやすい。このほか、(11) のように動作の主体から見ると、他人の行動を述べる時つまり他人事の場合は「～しなさそうだ」が使われやすい傾向がある。

(11) 今回は、一ヶ月前と違って校外の出来事だ。牧野は関係ない。(中略)
でも、牧野は事件のことを何も知らなさそうだ。 (BCCWJ : LBt9_00121)

4. アンケート調査の概要

4-1 調査内容

本稿では、上級の学習者でも「動詞+なさそうだ」を多用するという先行研究(銭 2019)の調査結果に基づき、調査対象者を N1 または旧一級に合格している中国人日本語学習者にした。それと比較するため、日本語母語話者にも調査した。調査ツールは中国の『問券星』というアプリを用い、インターネットの SNS を通して 2020 年 10 月 29 日から 11 月 12 日にかけてアンケートを行った。実際の有効回答となる対象者の内訳は学習者 198 名と母語話者 106 名である。そのうち、日本留学経験ありは 133 名、留学経験なしは 65 名である。

調査方式は選択方式及び記述形式である。調査対象者には、それぞれの調査文に示した選択肢の中から、実際に自分が言う場合に最も自然だと感じられるものを 1 つ選んでもらうが、それ以外の言い方をする場合は、【その他】に自由記述とした。調査文は計 25 問を設けた。このうちの 23 問は「3. 研究方法」で述べた両系列を中心に「そうだ」の否定形式の異同を取り入れた設問である。調査文に使う例文も主に「3. 研究方法」で

挙げたコーパスや文献の用例から抜粋したものである。そして、最後の2問では学習者の使用意識を問うた。調査のポイントは①前接する語の品詞による使い分け（調査文1）～12）、②形容詞・形容動詞・動詞接続時の文脈による使い分け（調査文3）～4）・11）～12）・13）～23））、③学習者の両系列それぞれを使うようになったきっかけ（調査文24）～25））の3つである。詳しくは本稿末尾の添付資料を参照されたい。なお、調査意図を隠すため、実際の調査文の順番は添付資料と異なり、設問をランダムに並べ直した。

4-2 調査結果と考察

4-2-1 学習者と母語話者の比較

ここでは、調査文1)～23)の調査結果を通して学習者と母語話者の間に、選択差が大きく見られた項目を図式で提示しながら説明していく。なお、図の下に調査文を示す。

まず、「①前接する品詞による使い分け」に関する調査結果を考察する。

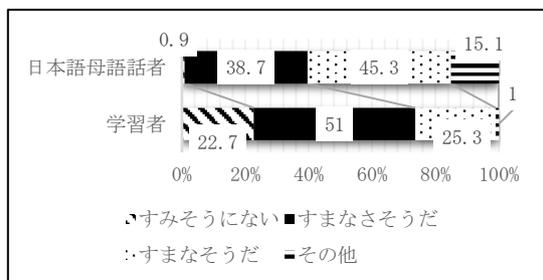


図1 ナイ型形容詞「すまない」

図1: 設問5)彼は約束の時間に遅れて、()。

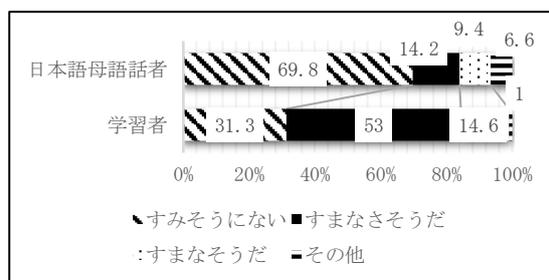


図2 動詞「済む」

図2: 設問6)この仕事、今日中には()なあ。

図1に示すように、「すまない」のようなナイ型形容詞の場合には、母語話者には「そうにない」がほとんど選択されず、「なそうだ」と「なさそうだ」でゆれていることが分かる。一方、学習者には「なさそうだ」が最も選択されていることが見て取れる。また、図2から見ると、「済む」のような動詞の場合には、母語話者では「そうにない」が最も選択され、「なさそうだ」「なそうだ」がほとんど選択されていないことが分かるが、学習者は、図1と同じく「なさそうだ」の選択率が最も高いことが分かる。

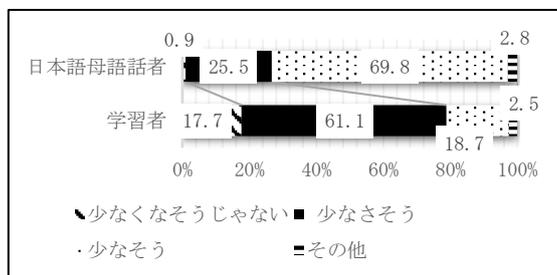


図3 音声上「ない」で終わるナイ型形容詞「少ない」

図3: 設問9)そのやり方は、一番問題が()。

図3を見ると、「少ない」のような音声上「ない」で終わるナイ型形容詞の場合には、

母語話者は「なさそうだ」の選択率が最も高い。それに対して学習者は依然として「なさそうだ」の選択率が最も高いことが分かる。

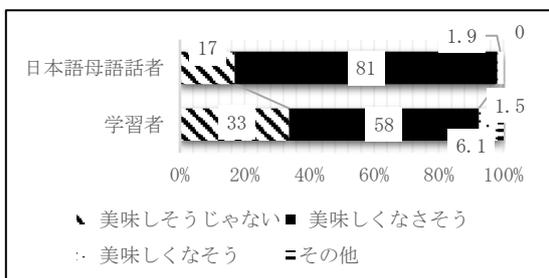


図4 一般形容詞「美味しい」

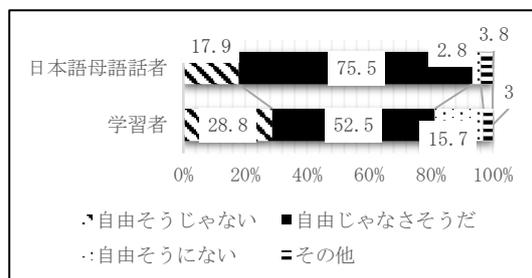


図5 形容動詞「自由」

図4: 設問2) この料理、見た目からしてあまり()。

図5: 設問11) うちの高校は校則が厳しくて、あまり()って言われるけど、実際はそうでもないよ。

図4~5で示すように、一般形容詞・形容動詞の場合には、母語話者、学習者とも、「なさそうだ」の選択率が最も高いことが分かる。

以上の内容をまとめると、母語話者は前接する語の品詞によって、「そうだ」の否定形式を使い分けている。一方、学習者は、前接する語の品詞を問わず、「なさそうだ」が選択されやすい。よって、学習者は前接する語の品詞による使い分けの意識が低いのではないと思われる。

次に、「②形容詞・形容動詞・動詞接続時の文脈による使い分け」に関する考察である。形容詞に接続する場合は、図6~7の通りである。

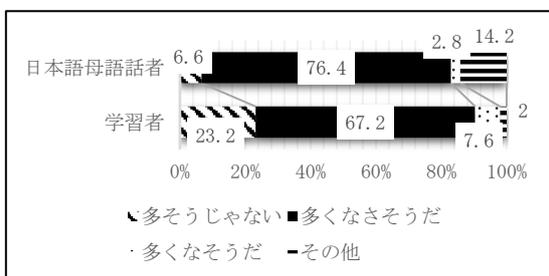


図6 想像の意味が強い文「多い」

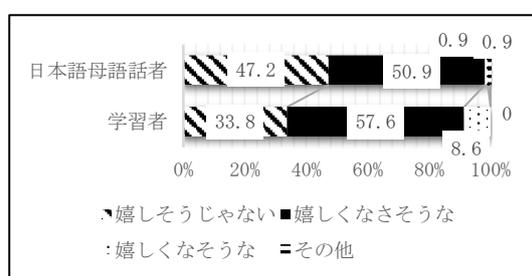


図7 眼前の描写文「嬉しい」

図6: 設問3) 今度の台風はかなり大きくて風が強いが、雨台風じゃないらしいから、明日、雨はあまり()。

図7: 設問4) 彼女、もうすぐ結婚するっていうのに全然()のよ。

図6から、想像の意味が強い文脈では、母語話者は「なさそうだ」の選択率が最も高いことと、「そうじゃない」がほとんど選択されていないことが見て取れる。一方、学習者は、「なさそうだ」の選択率が母語話者と同じく最も高いが、「そうじゃない」の選択率が23.2%を占め、母語話者の6.6%より高い選択率であることが分かる。また、図7の眼前の描写文となると、母語話者は、図6と同様「なさそうだ」の選択率が最も高いが、「そうじゃない」の選択率は図6(6.6%)、図7(47.2%)まで高まる。一方、学習者も「なさそうだ」が最も選択されているが、「そうじゃない」の選択率は図6の23.2%から図7の33.8%へと母語話者ほどの変化が見られないことが分かる。

次に、形容動詞に接続する場合は次の図8~9の通りである。

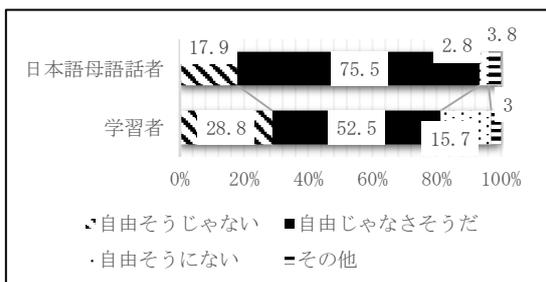


図8 想像の意味が強い文「自由」

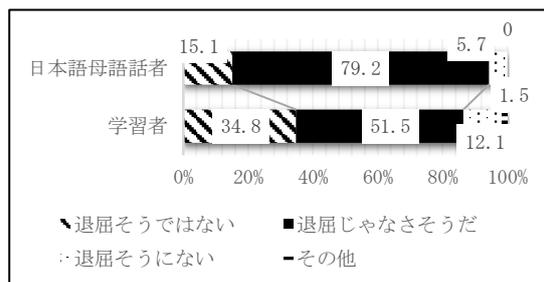


図9 眼前の描写文「退屈」

図8: 設問11)うちの高校は校則が厳しくて、あまり（ ）って言われるけど、実際はそうでもないよ。

図9: 設問12)君が入院したって聞いて気を紛らわすものが無いだろうと思ったからDVDを持ってきたけど案外（ ）ね。

図8では、想像の意味が強い文脈には、母語話者と学習者とも形容詞の場合と同じく「なさそうだ」が最も選択されているが、母語話者は「そうじゃない」の選択率が形容詞の場合ほど低くないのに対し、学習者は形容詞の選択率とあまり変わらないことが分かる。また、図9では、眼前の描写文となると、両者とも「なさそうだ」が最も選択されているが、母語話者は「そうじゃない」の選択率が形容詞のように高くなるのではなく、逆に低くなっていることが分かる。一方、学習者は、「そうじゃない」の選択率が34.8%で、文脈の違いによって大きな変化が見られないことが分かる。

最後に、動詞に接続する文脈についてである。次の図10～15の通りである。

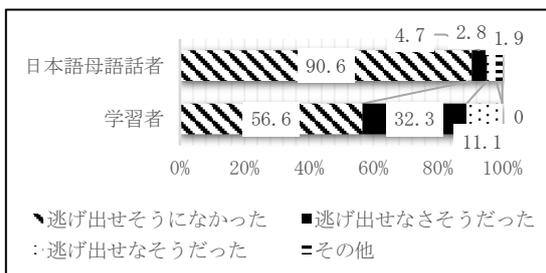


図10 期待に反する実現可能性の低さ「逃げ出せる」

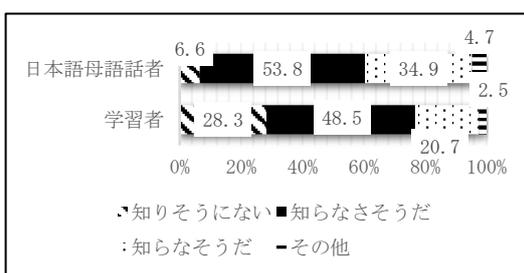


図11 他人事「知る」

図10: 設問14)光子と飛び降りて逃げようとしたが、大勢の警官がとりまいていて、とても（ ）。

図11: 設問15)今回は一ヶ月前と違って校外の出来事だ。牧野は関係ない。(中略)でも牧野は事件のことを何も（ ）。

図10の期待に反する実現可能性の低さの文脈の結果を見ると、母語話者は「なさそうだ」の選択率が4.7%であるが、学習者は「なさそうだ」の選択率が32.3%を占めている。これは、母語話者よりかなり高い選択率である。また、図11の他人事の場合には、母語話者には「そうにない」がほとんど選択されていないが、学習者は28.3%で母語話者より高い選択率であることが見て取れる。

⁴ この結果は、前述した豊田(1998)の眼前の描写文は形容動詞接続で「そうじゃない」の比率が高くなるという指摘に反するもので、その点について今後調査文を増やして文脈をさらに慎重に設定した調査が必要だと思われる。

⁵ この文脈の場合には、テンスの視点から現在を表している。しかし、「知りそうにない」は未来を表しているため、母語話者は「知りそうにない」の使用を避けている可能性があるためと修論の発表会でご指摘を頂いた。この点については今後の課題としたい。

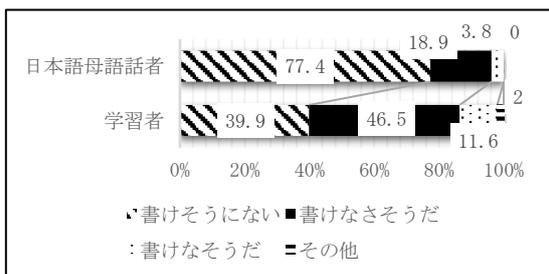


図12 予測に重点がある「書ける」

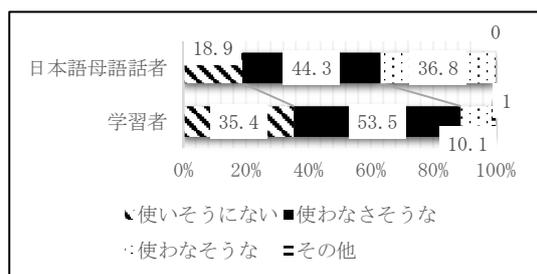


図13 眼前の様子に重点がある「使う」

図12: 設問22) Aさん: 今週中に原稿書いていただけますか。Bさん: 今週も()。

図13: 設問23) Aさん: このノート、ここにいる人みんなにあげるの。Bさん: よく見て()人にはあげないね。

図12~13では、母語話者は予測に重点がある文脈の場合には「そうにない」が最も選択されるが、眼前の様子に重点がある文脈には、「そうにない」の選択率が最も低いことが分かる。一方、学習者は、両文脈とも「なさそうだ」が最も選択されて「そうにない」の選択率にはほとんど違いが見られない。

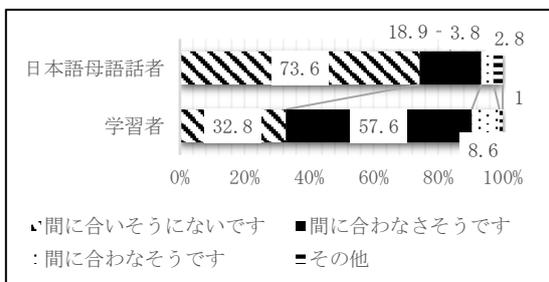


図14 店長に対して「間に合う」

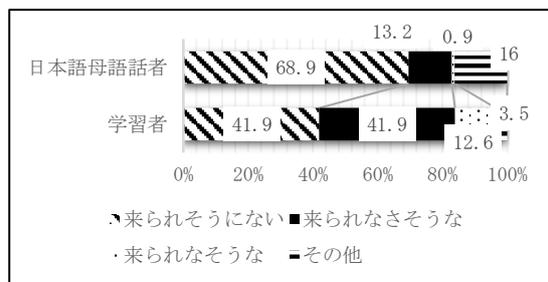


図15 お客様に対して「来られる」

図14: 設問17) (店長にメールする場合) お疲れ様です。〇〇です。今日、18時に出勤する予定でしたが、授業が延びてしまって、申し訳ございませんが、18時に()です。

図15: 設問18) (景品の受け取りのお知らせ) 〇〇さま、ご当選、おめでとうございます。10月15日まで景品をお預かりしております。もし()場合は、あらかじめご相談お願い致します。

図14~15で示すように、目上に対する場合、母語話者には「そうにない」が最も選択され、次に多いのは「なさそうだ」であるが、選択率としては低い水準であることが分かる。一方、学習者は母語話者に反して「なさそうだ」が最も選択されている。

ここで、以上の内容をまとめると、母語話者は、文脈の違いによって、「そうだ」の否定形式を使い分けている。それに比べ、学習者には前接する形容詞・形容動詞・動詞のいずれの場合においても、文脈の違いに関わらず、「なさそうだ」が選択されやすい。よって、学習者は文脈の違いによって、「そうだ」の否定形式の使い分けがあることを意識していないと推察される。

4-2-2 留学経験なしと留学経験ありの比較

留学経験なし・ありの比較について、前節のように調査文ごとに考察したが、大きな差が見られなかったため、ここでは、表3と表4に基づき、全体的に見ていく。

表3 留学経験なし・ありの「そうだ」否定形式の選択率一覧表（形容詞・形容動詞）

形容詞 形容動詞	そうじゃない %		なさそうだ %		なそうだ %		その他 %	
	留学経験有無		留学経験有無		留学経験有無		留学経験有無	
	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり
面白い	41.5>	30.1	52.3	<64.7	1.5	3.8	4.6	1.5
美味しい	43.1>	29.3	49.2	<63.2	4.6	6.8	3.1	0.8
多い	29.2>	20.3	67.7>	66.9	3.1	9.8	0.0	3.0
嬉しい	43.1>	29.3	50.8	<60.9	6.2	9.8	0.0	0.0
少ない	27.7>	12.8	58.5	<62.4	12.3	21.1	1.5	3.8
危ない	16.9>	7.5	52.3>	46.6	29.2	42.1	1.5	3.6
自由	36.9>	24.8	47.7	<54.9	13.8*	16.5*	1.5	3.8
退屈	36.9>	33.1	44.6	<54.9	15.4*	10.5*	3.1	1.5
すまない	26.2*	21.1*	52.3	<50.4	18.5	28.6	3.1	0.0
物足りない	20.0*	12.0*	67.7	<74.4	12.3	11.3	0.0	2.3

（*は選択肢「そうにない」となっている）

表4 留学経験なし・ありの「そうだ」否定形式の選択率一覧表（動詞）

動詞	そうにない %		なさそうだ %		なそうだ %		その他 %	
	留学経験有無		留学経験有無		留学経験有無		留学経験有無	
	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり
済む	33.8>	30.1	52.3	<53.4	12.3	<15.8	1.5	0.8
降る	56.9>	45.1	35.4	<42.9	7.7>	7.5	0.0	4.5
登ってこられる	50.8>	42.9	41.5	<45.1	7.7	<12.0	0.0	0.0
来られる	49.2>	38.3	32.3	<46.6	12.3	<12.8	6.2	2.3
行ける	56.9>	45.1	32.3	<36.8	7.7	<14.2	3.1	3.6
足りる②	29.2>	17.3	66.2	<69.2	4.6	<12.8	0.0	0.8
足りる③	29.2>	16.5	63.1	<66.2	7.7	<15.0	0.0	2.3
書ける	47.7>	36.8	41.5	<48.9	9.2	<12.8	1.5	1.5
使う	43.1>	31.6	50.8	<54.9	6.2	<12.0	0.0	1.5
知る	36.9>	24.1	49.2>	48.1	13.8	<24.1	0.0	3.8
間に合う	35.4>	31.6	61.5>	55.6	3.1	<11.3	0.0	1.5
足りる①	27.7	<30.1	64.6>	55.6	7.7	<12.0	7.7	2.3
逃げ出せる	55.4	<57.1	36.9>	30.1	7.7	<12.8	0.0	0.0
脱げる	46.2	<48.1	44.6>	36.8	9.2	<15.0	0.0	0.0
いく	15.4	<27.8	73.8>	51.9	10.8	<18.0	0.0	2.3

表3の形容詞・形容動詞に接続する場合から見ると、「そうじゃない」の選択率は、すべての調査文において、留学経験なしは、留学経験ありより高いことが分かる。また、

「なさそうだ」の選択率は、「多い」「危ない」の2問の調査文のみで、留学経験なしの方が高いことが分かる。表4の動詞に接続する場合には、「そうにない」の選択率が、調査文15問のうち、11問（「済む」～「間に合う」）で留学経験なしの方が留学経験ありより高いことと、「なさそうだ」「なそうだ」の選択率では留学経験ありの方が高いことが分かる。従って、形容詞・形容動詞に接続する時、留学経験なしは「そうじゃない」を選択しやすいが、留学経験ありは「なさそうだ」を選択しやすいと推察できる。また、動詞に接続する場合には、留学経験なしには「そうにない」が選択されやすく、留学経験ありには「なさそうだ」「なそうだ」が選択されやすいと推測される。このように、留学経験なしの学習者は、留学経験ありに比べ、教科書の知識との隔たりが小さいと考えられる。

4-2-3 学習者の両系列それぞれを使うようになったきっかけ

「③学習者が両系列それぞれを使うようになったきっかけ」についても調査した。結果は、次の図16の通りである。

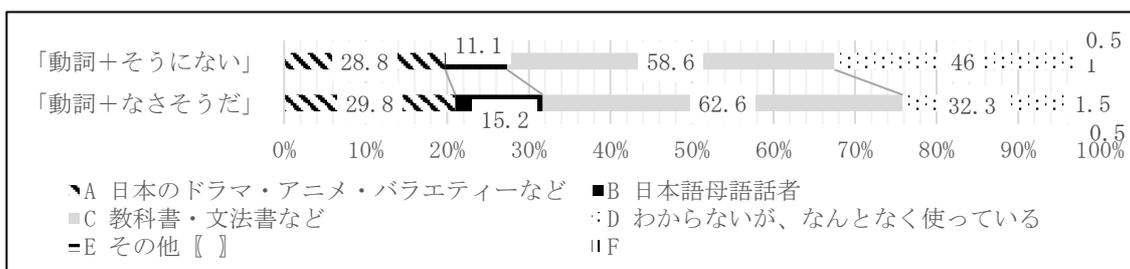


図16 学習者の両系列それぞれを使うようになったきっかけ

図16では、学習者は両系列とも教科書などで習った意識が最も強いことが見て取れるが、教科書に記述がない動詞の「～しなさそうだ」系列の方がより強いことも分かる。これは、形容詞・形容動詞の接続の仕方からの影響が最も大きいと言えるだろう。

以上の考察を踏まえ、教科書では「～しそうにない」系列が提示されているにもかかわらず、学習者には教科書に記述のない「～しなさそうだ」系列の方が選ばれる要因としては、学習者は両系列の使い分けがあることを意識していないという状況があり、形容詞・形容動詞+なさそうだ」の影響を大きく受け、変形プロセスが不規則な「そうにない」より規則の単純な「なさそうだ」の方が選択されやすいと考えられる。

5. おわりに

本稿では、中国人日本語学習者が、複数ある「そうだ」の否定形式をどのように産出するのかという課題について、中国人日本語学習者および日本語母語話者を対象としたアンケート調査を手掛かりに考察した。主な結果は次の2点である。

- (ア) 学習者は前接する語の品詞や、使用される文脈の違いに関わらず、一律に「～なさそうだ」を選択する傾向が強いことが分かった。この結果から、学習者は、「そうだ」の否定形式の使い分けや、印象の違いを認識していない可能性が高いと考えられる。
- (イ) 学習環境の面では、形容詞・形容動詞に接続する場合、留学経験あり・なしとも、教科書に記述されている「そうだ」の否定形式を選択するが、留学経験ありは「～なさそうだ」を、留学経験なしは「～そうじゃない」を選択する傾向が強いことが分かった。一方、動詞接続に接続する場合、留学経験ありは教科書に記述のない「～しなさそうだ」系列を、留学経験なしは教科書に記述されている「～しそうにない」系列を選択する傾向が明らかになった。これは、留学経験なしの方が言語の変化について、日本語母語話者からの影響⁶を受けにくいいため、教科書の知識通り選択していると考えられる。

以上の考察を踏まえ、日本語教育において、以下のことを提案したい。

まず、前接する語の品詞によって接続の仕方が異なることをはっきりと示すことである。例えば、「すまない」のようなナイ型形容詞は「なさそうだ」と「なそうだ」でゆれているが、「少ない」のような音声上「ない」で終わるナイ型形容詞は「なそうだ」を使うのが一般的であること、動詞の中でも「済む」の未然形「すまない」の場合は、形容詞と混同しやすいため、「そうにない」を使うのが一般的であることを改めて明示すべきである。

次に、「～しそうにない」系列が日本語母語話者に選ばれやすいのは、どんな時なのかを例文を挙げて示すことである。文献調査で触れた (a)、(b) など期待に反する実現可能性の低さを表す文脈及び予測に重点がある文脈には「～しそうにない」系列が使われやすいことを明示する必要がある。

さらに、目上に対して動詞に接続する「そうだ」の否定形式を使う場合には、「～しそうにない」系列を使うのが無難であることを注意することも重要だと考えられる。

今後の課題としては、ここまで述べた以外のこととして、調査の自由記述には「そうだ」の否定形式を使わずに「ないみたい/ないようだ/ないだろう」のような表現を用いて回答するものが見られた。しかし、なぜ選択肢に示している「そうだ」の否定形式ではなく、それらを使うのかを今後の課題としたい。また、野田(2003)は、「そうだ」の否定形式には地域差があると指摘しているが、本稿ではそれに触れられなかったため、今後の課題として調査したい。

⁶ 野田(2003)や、細野(2013)は日本の若年層では、動詞に接続時に「な(さ)そうだ」が広く使われていると指摘している。

参考文献

- 川島信恵 (2002) 「シソウダに関わる知識と否定文の適格性」『日本語・日本文化研究』(12), pp.65-76.
- 菊地康人 (2000) 「いわゆる様態の「そうだ」の基本的意味—あわせて、その否定各形の意味の差について—」『日本語教育』(107), pp.16-25.
- 銭俊 (2019) 「いわゆる様態の「そうだ」の否定形について—母語話者と学習者の規範意識と使用実態の比較を中心に—」埼玉大学教養学部卒業論文.
- 豊田豊子 (1998) 「「そうだ」の否定の形」『日本語教育』(97), pp.60-71.
- 野田春美 (2003) 「様態の「そうだ」の否定形の選択傾向」『日本語文法』3 (2), pp. 131-145.
- 細野英里子 (2013) 「様態の「そうだ」について—否定的表現形式を中心に—」『語文論叢』(28), pp.23-48.
- 宮口徹也 (2019) 「雨は「降りそうにない」のか「降らなさそう」なのか—ソウダ否定表現の扱いと学習者の知識との隔たりに注目して—」『日本語教育方法研究会誌』25 (2), pp. 42-43.

使用辞書

『日本国語大辞典』(第2版) 小学館

使用データ

- 国立国語研究所『現代日本語書き言葉均衡コーパス BCCWJ』(通常版)(最終検索日: 2020年5月15日)(<https://chunagon.ninjal.ac.jp/>、「中納言」ver. 2. 4. 0)
- 国立国語研究所『名大会話コーパス』(最終検索日: 2020年7月24日)(URL: 同上)

【添付資料】

次の1)~23)の質問では、選択肢のうち、実際に自分が言う場合にもっとも自然だと感じられるものを一つを選択してください。A~C以外の言い方をすることは、D【その他】に記入してください。

- 1) あの映画、()ね。
A面白そうじゃない B面白くなさそう C面白くなそう Dその他____
- 2) この料理、見た目からしてあまり()。
A美味くなそう B美味くなさそう C美味しそうじゃない Dその他____
- 3) 今度の台風はかなり大きくて風は強いが、雨台風じゃないらしいから、明日、雨はあまり()。
A多くなさそうだ B多そうじゃない C多くなそうだ Dその他____
- 4) 彼女、もうすぐ結婚するっていうのに全然()のよ。
A嬉しくなさそうな B嬉しくなさそう C嬉しそうじゃない Dその他____
- 5) 彼は約束の時間に遅れて、()。

- Aすまなさそうだ Bすみそうにない Cすまなそうだ Dその他____
- 6) この仕事、今日中には () なあ。
Aすまなさそうだ Bすまなそうだ Cすみそうにない Dその他____
- 7) さっきあんなに食べたのに、まだ () ね。
A物足りなさそうだ B物足りなそうだ C物足りそうにない Dその他____
- 8) 人をあんなに募集したのに、まだ () ね。
A足りなそうだ B足りなさそうだ C足りそうにない Dその他____
- 9) そのやり方は、一番問題が ()。
A少なそう B少なさそう C少なくなそうじゃない Dその他____
- 10) 向こうに立っている木の柵は古くなって、() から、近づいちゃだめよ。
A危なさそうだ B危なそうだ C危なくなそうじゃない Dその他____
- 11) うちの高校は校則が厳しくて、あまり () って言われるけど、実際はそうでもないよ。
A自由そうじゃない B自由じゃなさそうだ C自由そうにない Dその他____
- 12) 君が入院したって聞いて、気を紛らわすものが無いだろうと思ったからDVDを持ってきたけど、案外 () ね。
A退屈そうではない B退屈そうにない C退屈じゃなさそうだ Dその他____
- 13) (雨が降ってほしいのだが、晴れた空を見て) 当分雨は () な。
A降りそうにない B降らなそうだ C降らなさそうだ Dその他____
- 14) 光子と飛び降りて逃げようとしたが、大勢の警官がとりまいていて、とても ()。
A逃げ出せそうになかった B逃げ出せなさそうだった C逃げ出せなそうだった Dその他____
- 15) 今回は、一ヶ月前と違って校外の出来事だ。牧野は関係ない。事実、今朝の連絡でも、Iフォートでの事件について一言も触れられなかった。ニュースでもチェックしていれば、知っていてもおかしくない。でも、牧野は事件のことを何も ()。
A知りそうにない B知らなそうだ C知らなさそうだ Dその他____
- 16) いい成績を取れて、良かった。でも、本人はあまり納得が ()。
Aいかなさそうだった Bいきそうになかった Cいかなそうだった Dその他____
- 17) (今日の18時コバイトに出勤する予定のあなたが、授業が延びてしまって、店長にメールする場合)
お疲れ様です。〇〇です。今日、18時に出勤する予定でしたが、授業が延びてしまって、申し訳ございませんが、18時に () です。
A間に合いそうにないです B間に合わなさそうです C間に合わなそうです Dその他____
- 18) (景品の受け取りのお知らせ) 〇〇さま、ご当選、おめでとうございます。10月15日まで景品をお預かりしております。もし () 場合は、あらかじめご相談お願い致します。
A来られそうにない B来られなさそうな C来られなそうな Dその他____

- 19) (友達からこの夏休みに一緒に京都へ行こうと誘われたときの答え)
誘ってくれて、ありがとう！でも、この夏休み、忙しくなりそうなので、()のよ。ごめんね！
A 行けそうにない B 行けなそうな C 行けなさそうな D その他____
- 20) このおまかせコースではビールが()。別に注文しておいたほうがいいだろう。
A 足りなそう B 足りなさそう C 足りそうにない D その他____
- 21) みんなはビールが()。
A 足りそうにない B 足りなそう C 足りなさそう D その他____
- 22) Aさん：今週中に原稿書いていただけますか。Bさん：今週も()。
A 書けなさそうだ B 書けなそうだ C 書けそうにない D その他____
- 23) Aさん：このノート、ここにいる人みんなにあげるの。Bさん：よく見て、()人にはあげないでね。
A 使わなそうな B 使わなさそうな C 使えそうにない D その他____

次の24)～25)の質問は、中国人日本語学習者にお聞きいたします。日本語母語話者の方は24)～25)のいずれも、直接「F」を選んでください。

- 24) 「動詞+そうにない」(「降りそうにない」)は主に以下のどこで習いましたか。(複数選択)
A 日本のドラマ・アニメ・バラエティーなど B 日本語母語話者 C 教科書・文法書など
D わからないが、なんとなく使っている。 E その他____ F
- 25) 「動詞+なさそうだ」(「通じなさそうだ」)は主に以下のどこで習いましたか。(複数選択)
A 日本のドラマ・アニメ・バラエティーなど B 日本語母語話者 C 教科書・文法書など
D わからないが、なんとなく使っている。 E その他____ F

(埼玉大学大学院人文社会科学研究所博士前期課程)

ダロウカとノダロウカの使い分けについて

—日本語母語話者作文の使用実態から—

松本 匡史

【キーワード】

ダロウカ、ノダロウカ、JCK 作文コーパス、ノの有無

【要旨】

本研究は「ノ+形式」を対象とし、使用実態からノの有無の使い分けを明らかにするものであるが、本稿は其中でも文末に現れる「(ノ)ダロウカ」に焦点を当てる。JCK 作文コーパスから日本語母語話者の使用実態を調査し「ノダロウカ」¹と「ダロウカ」の使い分けを日本語学習者に提示することを目指し、産出のためのルールを考察する。

「(ノ)ダロウカ」は先行研究からその用法がいくつか分類されるが、本稿ではこれらを「問題提起」「婉曲主張」「婉曲的質問用法」と呼称する。そして、「問題提起」はノ有り、「婉曲主張」はノ無し、「婉曲的質問用法」もノ無しを用いることにより使用上の問題は起きないことを理由とともに考察した。

1. はじめに

日本語の文末などに「のだ／んだ」が付される、いわゆるノダ文という文法項目がある。これは、外国人学習者に日本語を教える日本語教育において、指導が非常に難しい文法項目であることは、多くの日本語教師が実感していることだろう。この問題はノダ文が文中で担う多種多様な意味によるところにある。それゆえに、日本語学において数多くの研究がなされており、母語話者として納得できるものも多い。

しかし、ノダ文の周辺形式といわれる「のだろう」「のかもしれない」など、ある文法形式にノダ文の「の」が上接するもの（以下「ノ+形式」）の説明は十分とは言えない。野田（1997:212）では、「のだろう」は、基本的に、対事的「のだ」の機能と「だろう」の機能をあわせたものだと考えてよい。「のにちがいない」「のかもしれない」も同様である」と述べられており、このようにノダ文研究では周辺形式である「ノ+形式」に多くの説明を割くことはあまりされていない。本研究は「ノ+形式」を対象とし、その使用実態からノの有無の使い分けを明らかにするものであるが、本稿では其中でも文末

¹ 以下、文末に現れる「のだろうか」「んだろうか」「のでしょうか」「んのでしょうか」「のであろうか」「んであろうか」を含め「ノダロウカ」と記す。同じく「だろうか」「でしょうか」「であらうか」を含め「ダロウカ」と記す。

に現れる「ノ+ダロウカ」に焦点を当てる。

庵 (2015:20) では日本語記述文法 (母語話者のための文法) と日本語教育文法 (非母語話者のための文法) の違いについて、前者は「母語話者に対する説明では、母語話者の内省に依存した説明が可能」であり、後者は「非母語話者に対する説明では、こうした内省に依存した説明はできない。(中略) 非母語話者に対する説明は、母語話者に対する説明とは (全く) 異なるものと考えべきである」と述べられている。これを踏まえノダロウカについての研究を見てみると、日本語教育文法としてはまだ不十分であると考える。

そのため、本稿の目的は、ノダ文の周辺形式である「ノダロウカ」と「ダロウカ」の使い分けを日本語母語話者作文の使用実態から探ることにある。そしてそれをまとめ、非母語話者が産出するための使い分けのルール²の提示を目指す。

2. 先行研究

2-1 先行研究概観

まずここでは、ダロウカの研究動向を概観する。

三宅 (2010a,b) では、疑問文に生起したダロウをダロウカとし、疑問詞と共起し末尾の「カ」が省略されたものも含め考察を行なっている。三宅 (2010a:11) では、ダロウ類の枠組みの意味を「命題を想像の世界において認識する」とし、ダロウの推量形式の意味機能を「話し手の想像の中で命題を真であると認識する」と定義している。それを踏まえ、ダロウカを「不定推量」と呼び、「話し手の想像の中で命題が不確定であると認識する」(三宅 2010b:60) と定義している。そして、不定推量から拡張された用法として、「弱い質問」「丁寧さの加わった質問」という用法の存在を指摘している。三宅 (2010b) から、独話で使われたり婉曲的な質問に使われたりする様々なダロウカが、「話し手の想像の中で命題が不確定であると認識する」とする枠組みの意味から拡張された用法であることが明らかにされた。

キャアコップチャイ (2010) では、2000 年以降に刊行された小説でのダロウ類の使用実態から、①推量用法、②確認用法、③疑念用法、④婉曲的質問用法、⑤感動用法の 5 つの用法と、それらの用法のいくつかの下位分類も明らかにされた。これらは実際の使用実態からの分類であり、その分類基準も過度に抽象化・複雑化されておらず、簡潔にダロウ類の意味機能がまとめられている。キャアコップチャイ (2010) から、ダロウ類の実際の使用例を元にして、5 つの用法といくつかの下位分類が明らかになった。

これまで見てきたように、ダロウカについての研究は、複数の上位用法とその下位分

² 「使い分けのルール」とは、学習者が産出時に類似語彙を使い分けるための目安となる指針、規則を想定している。白川 (2018:69) では「母語話者であればなんとなく納得してしまう説明であっても、学習者にとっては不十分であり、もっと踏み込んだ使い方の説明がなければ具体的な場面に応じて適切に運用することができない」とし、抽象的ではない具体的な説明が学習者 (日本語教育研究) には必要であるとの認識を述べている。

類がいくつかあるとされ、先行研究によって、その定義や分類には細かな違いはあるが、概ね用法の分類は明らかになったと言って良いだろう。しかし、いくつかの研究ではそもそもノダロウカを考慮に入れておらず、ダロウカの用例と区別せずに考察されている³。日本語の母語知識を持たない学習者にとっては、内省に頼らないダロウカとノダロウカの使い分けの違いが明らかにされたとは言い難く、これを明示する必要があると考える。

2-2 問題の所在

ここでは本稿と直接関係のある2つの先行研究とその問題点を見ていく。

まず初めに三枝(2002)では、書き言葉におけるダロウカとノダロウカの違いを新聞データを用いて分析し、ダロウカの意味を「文の内容の真偽を不確実なものとして示す」とし、ノダロウカを「文の内容と背景の事情とが照応しているか否かを一つの事案として客観的に示す」(p.26)と定義している。そしてダロウカは「書いている話の流れの中で浮かんだ疑いという「現場性」の意味合いが強い」とし、ノダロウカは「背景となる事情から推理されたできごとと、「のだろうか」の前の部分で述べるできごととの照応を行い、内容を確認していて、立ち止まり振り返って抱いた疑いという「客観性」が感じられる」と述べられている。そして、最後に日本語教育への応用として使い分けのルールを以下のように提示している。

使い分けのルールとしてわかりやすいのは、疑問詞と共起する場合である。疑問詞が述部にあるときは「だろうか」、述部以外にあるときは「のだろうか」が用いられる。(三枝 2002:36)

三枝(2002)では、これまで行われていなかったダロウカとノダロウカの使用実態調査から、いくつかの特異な構文的特徴が見出された。共起する品詞の特徴や疑問詞の出現位置など、内省を持たない学習者にとってこのような構文的特徴はある一定の使い分けルールとして考えられるだろう。しかし、「疑問詞が述部ではダロウカ/述部以外ではノダロウカ」というルールだけでは、例外が多すぎることは容易に想像がつく⁴。そして、疑問詞が共起しない文に関しては明確な使い分けルールが提示されていない。「ダロウカは「現場性」/ノダロウカは「客観性」という説明も母語話者としては納得できるが、

³ キャアコップチャイ(2010:174)では、「「のだろうか」を対象としない」と述べられている。馮(2019)では、書き言葉におけるダロウカの使用実態について考察しているが、特段ノの有無についての違いは考慮されていない。

⁴ JCK 作文コーパスでは以下の用例が見られる。述部に疑問詞があるがノダロウカが用いられている。

(ア) また、今後はどうなるのだろうか。(j01-2-2)

(イ) もちろん、いつかは結婚したい、子供も欲しいという思いはあるのだが、それはいつなのだろうか。(j15-2-7)

些か抽象的なため学習者に簡単に理解されるとは考え難い。そのため、使い分けルールの精緻化と使用場面（文脈）を詳しく提示する必要があると考える。

次に庵ほか（2000）について述べる。庵ほか（2000）は日本語教師向けの総合的な文法解説書のため、ノダロウカだけでは項を立てていないが、所々に関係する記述がある。ここでは「疑問文が焦点や前提を持つ（＝疑問文で「のだ」が必要な）場合」（p.284）に注目して述べたい。これはどのような場合に疑問文中にノダが含まれるかを述べた箇所、条件が簡潔ながらも分かりやすくまとめられている。ノダロウカもノダが含まれる疑問文と考えられるため、この条件が当てはまると思われる⁵。以下に庵ほか（2000:280-290）の記述をまとめたものを示す。

【疑問文が焦点や前提を持つ（＝疑問文で「のだ」が必要な）場合】

- ① 疑問文中に疑問語（疑問詞）が含まれている（疑問語疑問文の場合）
 - ※疑問語が述語に含まれている場合は不要
 - ※「どうして」のような理由を表す語の場合は常に必要
- ② 疑問文中の成分が音声的に強調されている場合
- ③ 疑問文に必須成分以外の成分が含まれている場合
 - ※従属節を含む場合は常に必要

条件③の「必須成分以外」というのは学習者にとっては判断しにくいと思われるが、簡潔で分かりやすい条件である。そして、学習者に提示するためと思われる以下の図 1 が示されている。

図 1 もノダ（ノカ）の複雑な条件が簡潔にまとめられている。しかし、本稿で用いた JCK 作文コーパスの日本語母語話者の使用実態を観察すると、ルールの見直しが必要ではないかと思われる。以下の用例で図 1 の不足を見ていく。

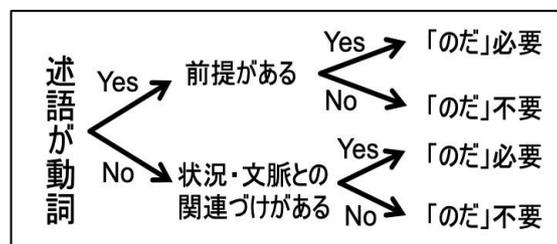


図 1 疑問文で「のだ」が必要とされる場合（庵ほか 2000:290）

(1) 江東区というと、皆さんはどのようなイメージを思い浮かべるでしょうか。

(j04-1-d1)⁶

⁵ 庵ほか（2000:274）では、本稿でいう「ノ+形式」（ノダロウなど）について、「こうした場合の意味は「のだ」の意味と、モダリティ表現の意味を合わせたものとして考えられます」と述べられている。そのため、図 1 の疑問文でのノダの使用有無についての説明は、ダロウの疑問文である（ノ）ダロウカにもある程度は当てはまると考えられる。

⁶ 括弧内は JCK 作文コーパスの用例情報を示している。(j04-1-d1) のはじめの英字は国籍を、その次の数字は作文作者の ID 番号、中央の数字は作文のタイプ（1. 説明文、2. 意見文、3. 歴史文）を表しており、ここまでは JCK コーパス内の整理番号である。最後尾の数字は本研究内での筆者による用例整理番号である。

- (2) このように、二つの側面で晩婚化の解消は困難を有しているため、今後も晩婚化は進行していくと考えるのが妥当ではないだろうか。(j09-2-3)

例(1)は図1を参照すると、述語が動詞で前提(疑問詞)があるため、ノが必要となるはずであるが付されていない。そして、JCK 作文コーパスの実例からは例(2)のような「(の)ではないだろうか」という用例が多数見られるが、図1での扱いが不明である⁷。

ここまで述べてきたように、実例を見てみると、図1をどのように進めばよいか判断に迷うことが多々ある。加え、「疑問文で「のだ」が必要な場合」の条件は上述したように3つあるが、③の「疑問文に必須成分以外の成分が含まれている場合」は学習者にとっては判断が難しいと思われる。

このように庵ほか(2000)の記述は非常に優れているが、いくつかの用例で判断に迷うことや説明がつかないものがある。例に挙げた文が特殊で例外的なものというわけではない。JCK 作文コーパスの日本語母語話者は日本人大学生で、文章のレベルはあまり高くなく、特殊過ぎる文体ではない。語彙量の違いはあるが、N1レベルの日本語学習者でも書けるものであり、日本の高等教育機関に進学する者にとっては書く必要があるものだろう。そのため、日本語教育への提言を目指すならば、庵ほか(2000)の使い分けルールを、少なくともJCK 作文コーパスの用例をカバーできるくらいには見直す必要があると考える。

ダロウカ類の意味用法についてはある程度研究は進んでいるが、ノの有無については未だ不明瞭と言える。そのため、本稿では日本語母語話者作文の使用実態から、ダロウカという文型におけるノの有無の使い分けルールを提示することを目的とする。

3. 使用実態調査

3-1 調査対象

本稿では、学習者の産出機会を考えたとき、日本の大学などに進学する学習者を念頭に、レポートや論文、作文などの書き言葉に用いる機会が多い文末⁸に出現するダロウカ

⁷ 査読者より、「(の)ではないだろうか」は図1のルールにはそもそも対象として含まれていないのではないかという指摘を受けた。確かにその可能性はあり、「(の)ではないだろうか」という句形をどのように捉えるかによって異なってくるだろう。これを「(の)ではないか」のバリエーションの一種として捉えるか、またはダロウカの一種として捉えるか、もしくは「(の)ではないだろうか」という一つの表現として捉えるかなど、いくつか考えられる。これに関しては今後の課題としたいが、ひとまず本稿ではダロウカの前にノが上接する「ではないのだろうか」という表現があることと、キャアコップチャイ(2010)で「(の)ではないだろうか」はダロウの疑念用法の「断定回避」として扱われていることから、これを疑問表現のダロウカとして扱うこととする。

⁸ 文中形式は「(ノ)ダロウ+助詞類など」であり、複文の従属節または主節であったり、名詞修飾節であったり、一つ一つの出現数自体は少ないが使われ方が多様であり、使用実態が

を考察対象とする。そして、そのような学習者が作文などを書く機会において、産出の手助けとなるような使い分けルールを提示することを目的とするため、本稿では日本語母語話者作文を調査対象とする。『現代日本語書き言葉均衡コーパス』(BCCWJ)は日本における書き言葉最大のコーパスであるが、学習者にとっては産出する必要がなく理解のみで十分なデータもあり、本稿の目的には適さないと考える。そのため、本調査では日本語母語話者と非母語話者の作文データが揃っている『JCK 作文コーパス』⁹を調査対象とする。なお、非母語話者作文の分析は紙幅の関係上、今後の課題とし稿を改めて述べたい。

3-2 分析の枠組み

本稿では、調査結果の概観のためキャアコップチャイ (2010) を援用するが、一部変更を加える。キャアコップチャイ (2010) は使用実態からダロウ類の用法を分類したもので、多数の実際の使用例から用法を分類しており、現実には則した分類である。ダロウ類を大きく 5 つの用法に整理し、その下位にもいくつかの用法を分類している。①推量用法、②確認用法、③疑念用法(「自問」「断定回避」「反語」が下位分類)、④婉曲的質問用法、⑤感動用法(「感動感嘆」「感動詠嘆」が下位分類)の 5 つ¹⁰であるが、本稿ではそのうちダロウカ(または疑問詞と共に起するダロウ)を用いる③と④を対象とする。⑤も(ノ)ダロウ(カ)を用いるが、この用法はノやカを脱落させても文の大意は損なわれない特殊な用法であり¹¹、JCK 作文コーパスでも母語話者は 1 件のみの使用しか見られなかった。そのためこの用法を本稿では考察しない。

ら使い分けルールを提示するためには JCK 作文コーパスではデータ数が足りないと考えられるため本稿では除外する。同様に一件だけ抽出された「だろうと。」も除外する。

⁹ 『JCK 作文コーパス』は、科学研究費補助金「テキストの結束性を重視した母語別作文コーパスの作成と分析」(2013 年度～2015 年度、基盤研究(C)、研究課題番号:25370577、研究代表者:金井勇人)の研究結果として作成されたコーパスである。日本語母語話者、中国語母語話者、韓国語母語話者による日本語作文が全 180 本収録されている。作文執筆者の属性は、日本在住の日本人大学生、日本語能力試験の N1 合格者および合格相当の力を持っていることが確認された中国在住の中国人大学生と韓国在住の韓国人大学生である。作文には 3 つのタイプがあり、「説明文(自分の故郷について)」、「意見文(晩婚化の原因とその展望について)」、「歴史文(自分の趣味(昔から続けていること)について)」である。

¹⁰ キャアコップチャイ (2010) から、以下に 5 つの用法の用例を引用する。

- ①夜更かしの母は多分隣の部屋で本でも読んでいるだろう。(推量用法)
- ②知らないうちに知らない人が出入りするの、あんだだって嫌でしょう。(確認用法)
- ③自分の全体重がスライドする浮遊感、何年ぶりだろう。(疑念用法)
- ④ええと、少々お待ちくださいませ、こちらでよろしいでしょうか。(婉曲的質問用法)
- ⑤なんて子供っぽい、いいやつらなんだろう。(感動用法)

¹¹ キャアコップチャイ (2010) でも⑤感動用法は「なんと～だろう」を修辭的に用いて表現するもの(p.171)と述べられているように、「の」や「か」ではなく、不定語の「なんと／なんて」とダロウの組み合わせにより、このような表現効果が得られるものである。そして、これ以外の四用法とは「性質上の大きな懸隔」(p.173)があるとも述べられており、本稿ではこの用法を考察対象外とする。

なお本稿では、③疑念用法の下位分類である「自問」を「問題提起」、「断定回避」を「婉曲主張」とする。これは、作文では「自問」という独話を連想させる機能より、読み手に対して問題を提起する機能が主であり、実態に則した名称に変更した。同じく、「婉曲主張」も、使用実態から「主張」を述べる帰結部に多く見られるためである。そして、「反語」を廃した。これについては下記の用例(3)を参照されたい。

- (3) しかし、彼女を受取人に指名した手紙が、本人の手で運ばれてくることに、警察は不審なものを感じないだろうか。(キャアコップチャイ 2010:168)

(3)はキャアコップチャイ(2010)では「反語」とされる用例である。確かに反語的な文ではあるが、これをダロウカ自体の機能の一つとして設定すべきかは疑問である。

(3)は否定疑問文の形式であるが、この否定疑問が反語的な意味合いを出すのであり、ダロウカ自体が反語の意味を持つわけではないと思われる。確かに反語的な意味合いの文に接続することができるとは考えるが、ダロウカ自体に反語の意味機能を設定するかどうかは少し議論が必要であると考えため、本稿ではこの「反語」を「問題提起」の一部とし、反語的な表現で問題提起していると捉えたい。以下にキャアコップチャイ(2010)を援用した本稿の分類基準を示す。

【分類基準】

- ①文末にダロウカがあるものは、疑念用法(「問題提起」または「婉曲主張」)、婉曲的質問用法、感動用法のどれかに分類する。カが脱落しダロウになる場合もあるが、疑問詞と共起する文のダロウはダロウカと同じとする。
- ②疑問語疑問文のダロウカは疑念用法の「問題提起」に分類する(例4)。

(4) なぜ各国で晩婚化が進んでいるのでしょうか。(j04-2-d2)
- ③疑問詞が共起しない文(YesNo疑問文)で、「カ」を脱落させても文の大意が損なわれないものは疑念用法の「婉曲主張」に分類する(例5)。逆にYesNo疑問文で、「カ」を文脈上脱落させられないダロウカは「問題提起」に分類する(例6)。

(5) 基本の点前は覚えたから次の点前に進もうかと先輩にほめられるのがうれしくて、茶道部の活動によりいっそうのめり込んでいた私に転機が来たのは、入部してから3年ほどたったころでしょうか。(j04-3-d1)

(6) では昔であれば早く結婚する意義があるのだろうか。(j17-2-2)
- ④「(ノ)デハナイダロウカ」¹²は婉曲主張に分類する(例7)。

¹² 庵ほか(2001:266)によると、「のではないか」は命題の真偽が不確実であることを述べるが、それが正しいという見込みがある場合に使われるとされている。前接する品詞が動詞とイ形容詞の場合は「のではないか」、ナ形容詞と名詞の場合は「ではないか」が接続されるが、後者の場合「形式上「ではないか」と「のではないか」の差がなくなります」

- (7) また、女性の就学機会の増加も理由に数えられるのではないでしょうか。(j04-2-d3)
- ⑤読み手（第三者）に対して意見を問うような形や勧めの形をとるものは、婉曲的質問用法に分類する。書き手以外が示され体裁上読み手に意見を問うような形（例 8）や、「ご存じダロウカ」「いかがダロウカ」などがこれに当たる（例 9、10）。
- (8) 江東区というと、皆さんはどのようなイメージを思い浮かべるでしょうか。(j04-1-d1)
- (9) 沖縄県の石垣島をご存じだろうか。(j15-1-1)
- (10)川崎市で文化散策などしてみてはいかがでしょうか。(j18-1-d4)
- ⑥「なんて／なんと／どんなに／どれほど＋こと／の＋ダロウ(カ)」の文は感動用法に分類する(例 11)。JCK コーパスの実例から感動用法のダロウカを分類したのち、4 節以降の考察からは除外する。
- (11) (前略) そんな風に休日にトレーニングジムにいって筋トレする程スポーツに打ち込むなんて、なんて体育会大学生らしいのだらう。(j14-3-3)

3-3 調査結果の概観

上述した分類基準をもとに、JCK 作文コーパスにおける日本語母語話者の文末ダロウカを調査した結果を表 1 に示す。表 1 から、ノダロウカという形式はほと

表 1 文末ダロウカ類の出現件数

	問題提起	婉曲主張	婉曲的質問用法	感動用法	計
ダロウカ	15	42	16		73
ノダロウカ	23	1			24
(ノ)ダロウ(カ)				1	1
計	38	43	16	1	98

んどが問題提起で用いられていることが分かる。婉曲的質問用法と婉曲主張では、ノダロウカはほとんど用いられておらず、用法によってノダロウカの使用に差があることが明らかになった。次節以降使い分けについて考察する。

4. 考察

4-1 「問題提起」用法

表 1 で見たように、各用法でノの有無の傾向差は確かにあるが、それは具体的な使い分けを表しているとは言えない。ここでは各用法における使用実態を観察し、ノの有無の使い分けルールを考察する。まず、「問題提起」の用法について述べる。この用法をキヤアコップチャイ（2010）と三宅（2010a,b）を参考に「書き手が想像の中で命題が不確定であると認識し、それについてまったく見当がつかない状態を表す」とする。そしてそのような状態を示すことによって問題を提起する。まったく見当がつかない状態のため、疑問詞がない場合、ダロウカの「カ」を文脈上脱落させることができない。

と述べられている。そのため、本稿では「ではないか」と「のではないか」を区別せず、「(ノ)デハナイダロウカ」と表示する。

考察の上で問題となるのは、表1からも分かるように「問題提起」用法における使い分けである。庵ほか(2000)では、疑問文中に疑問詞が含まれている場合(Wh疑問文)ではノ有りであるが、その疑問詞が述語に含まれている場合は不要と述べられている。それについて本稿での実態を表2にまとめる。表2は「問題提起」用法に分類されたもののうち、疑問詞と共起するものがいくつあるかをまとめたものである。「疑問詞○」は疑問詞と共起するWh疑問文であることを示している。表2から、Wh疑問文ではノダロウカが多いことがわかる(例12)。そしてWh疑問文のダロウカ13件のうち、9件はダロウに疑問詞が上接する場合である(例13)。

表2 疑問詞との共起件数

	疑問詞×	疑問詞○	計
ダロウカ	2	13	15
ノダロウカ	4	19	23
計	6	32	38

(12) 現在、多くの国で晩婚化が進んでいる。なぜ、人々はなかなか結婚しないのだらうか。(j01-2-1)

(13) 私たちの親の世代も恋愛の末に結ばれた場合が多い。だが、その上の世代、つまり私たちの祖父、祖母の時代はどうであろうか。(j14-2-a3)

そのため、庵ほか(2000)が述べているように、JCK作文コーパスでも、Wh疑問文ではノ有りだが、疑問詞が上接する場合はノ無しとなる傾向が見られる¹³。

それでは、表2の「疑問詞×」であるYesNo疑問文ではどうだろうか。庵ほか(2000)では、このような場合、動詞文では文に必須成分以外がある場合はノ有り、動詞文以外では「状況・文脈との関連づけがある」場合はノ有り、関連づけがない場合はノ無しとなる。本稿では、「問題提起」用法のYesNo疑問文ではノ有りをを用いることで不自然な使用などの問題は起きないとする。実例ではダロウカが2件となっているが、そのダロウカの例を(14)(15)に示す。

(14) 29歳で結婚と聞いて、女性の皆さんはどう思うだろうか。早いのか、遅いのか私は正直早いと思った。私は今大学3年生で22歳である。順当に卒業して就職したら25歳、入社して4年目とは仕事も覚えてきて、楽しくなって

¹³ ここで問題となるのが、表2のダロウカの「疑問詞○」の13件のうち、疑問詞が上接しない4件の用例である。筆者の内省ではこの4件をノダロウカに置き換えが可能と判断し、疑問詞が上接する場合のみダロウカを用い、それ以外の「問題提起」用法はノダロウカを用いることにより問題が起きないとする。以下に4件の用例を示す。

(ア) また、結婚することをゴールインなどと呼んだりする。しかし、これはいつからの常識であろうか。(j14-2-a1)

(イ) 現に、私の叔父はもうすぐ50歳になるが全く結婚する気配はないし、この先ずっとそんな気配は起こらないだろう。こういった事態を改善するにはどういった動きが必要であろうか。(j01-2-a6)

(ウ) 渋谷にはどんなイメージがあるだろうか。(j06-1-2)

(エ) このようなことが、晩婚化を助長しているものと思われるが、今後どのようになっていくだろうか。(j13-2-4)

きている頃だろう。結婚を考えられるだろうか。(j15-2-6)

- (15) この様に、晩婚化は人生での選択肢の増加と結婚を巡る事情の変化が相互に影響しつつゆっくり進んでいったと言えるでしょう。さて、今後晩婚化はより進むでしょうか。(j21-2-d5)

筆者の内省では、(14)「結婚を考えられるのだろうか」、(15)「さて、今後晩婚化はより進むのでしょうか。」としても問題はないように思われる。これらの文でノの有無による違いがあまりない理由は、ノダの「関連づけ」の効果だと思われる。「関連づけ」とは「ある発話がそれを取り巻く状況と関連があることを示す」とされており、先行文や状況と関連させ、「理由」や「解釈」を表す(庵ほか 2000:270)。

これを踏まえ(14)を見てみると「29歳での結婚」という話題に関連づけて書き手自身の解釈を展開し、命題が不確定であるということを述べ問題を提起している。(15)も同じように、現在晩婚化が進んでいることを述べたあと、それを踏まえ「今後の晩婚化」についての問題を提起している。つまり、何かしらの前提を踏まえた上での問題提起であり、ノダの「関連づけ」を適用できると考えられる。そのため、原文ではノ無しであるが、学習者がこのような文を産出する場合、ノ有りをを用いるということを示しても大きな問題は起きないと思われる¹⁴。

4-2 「婉曲主張」用法

ここでは「婉曲主張」の用法について述べる。先行研究を参考にし、この用法を「書き手が想像の中で自らの主張が断定できないと認識しつつも、それについてある程度見当がつく状態を表す」とする。疑問詞とは共起

表3 「婉曲主張」の出現内訳

	YesNo 疑問文 ¹⁵	(ノ)デハナイ ダロウカ	計
ダロウカ	7	35	42
ノダロウカ	1		1
計	8	35	43

せず、「カ」を脱落させて「ダロウ」としても文の大意は損なわれない(例16)。「カ」があることによって推量用法の「ダロウ」より間接的な表現となり婉曲的な主張となる。表3からも分かるように「(ノ)デハナイダロウカ」となる使用例が多々見られ、この場合も「(ノ)デハナイダロウカ」を「(ノ)ダロウ」に置き換えることができる(例17)。

- (16) 対策も進んでいくのだろう。考えられる対策とすれば、離婚のリスクを減らすなどだろうか。離婚には養育費や財産分与など、金銭的なリスクがかなり高い。(j11-2-13)

¹⁴ 両者が置き換えられる場合において、微妙なニュアンスの違いというものは生じると考えるが、本稿では使い分けルールの提示に主眼を置いているため、深く考察することが叶わなかった。この問題は今後の課題とし、稿を改めて述べたい。

¹⁵ ここでの「YesNo 疑問文」とは、例(16)のようなダロウカに「(ノ)デハナイ」が前接しない文のことである。

- (17) 私自身も結婚するなら二十代の内に済ませたい。しかし、「なぜそう思うのか」と問われると返答に苦しむ。特に大きな理由はないのだ。つまり、晩婚化が進んだ理由の一つとして「早く結婚する意義を見出せなくなった」という点があるのではないだろうか。(j04-1-d3)

表3から「婉曲主張」の用法では「ダロウカ」が選択される傾向が強いことが分かる。その原因としては、この用法の機能によるものと思われる。庵ほか(2000)によると疑問文でノダが使われる場合とは、以下に挙げたもののうち、Bタイプの場合に用いられる。

【疑問文の機能によるタイプ分け】(庵ほか 2000:283)

- A. その文が正しいかどうかを尋ねるために使われるもの
B. その文が正しいことを知った上でその文の一部の成分を特定するために使われるもの

上記を踏まえ(16)を見ると、「考えられる対策とすれば、離婚のリスクを減らすなど」かどうかを尋ねる文であり、Aタイプの文であることがわかる。(17)では、「つまり、～があるのではないだろうか。」と段落の帰結部分でまとめとなる主張を述べている。婉曲的な主張であり、Bタイプではないためノダを用いる必要ないと思われる¹⁶。

4-3 婉曲的質問用法

「婉曲的質問用法」とは「書き手が想像の中で命題の真偽が不確定であると認識し、それについて読み手(第三者)に問いかける」ものである。読み手(第三者)が明示されていたり(例18)、他者に意見を問うような「ご存じダロウカ」(例19)や勧めの「いかがダロウカ」(例20)の形をとる。(21)のように疑問詞が共起する場合もあり「問題提起」の用法に近いが、「皆さんは」と読み手(第三者)に問いかけるような表現があるものは「婉曲的質問用法」とする。

- (18) あなたは三重県を訪れたことはありますか。三重県というと、なにが思い浮かぶでしょうか。(j21-1-d1)
(19) 実はこのチキン南蛮、他県で食べられているものとは全く異なるものであることをご存じだろうか。(j10-1-1)

¹⁶ 「婉曲主張」ではダロウカを用いることにより問題は起きないと考えるが、ここで注目すべきは、表3にもあるように「婉曲主張」においてノダロウカの用例が1件あることである。以下にその用例を示す。筆者の内省では(ア)はダロウカに置き換えることができる

と判断したため、「婉曲主張」ではダロウカを用いることに問題はないと考える。
(ア) これは個人主義の浸透ともいえる。「安心」「癒し」を男性に求める女性が増えたという流れがあるのも、経済的な面以外で男性に求めるところが増えたということなのだろうか。(j11-2-8)

- (20) 川崎市で文化散策などしてみたいかいかがでしょうか。(j18-1-d4)
 (21) 江東区というと、皆さんはどのようなイメージを思い浮かべるでしょうか。
 (j04-1-d1)

表 4 から分かるように、この用法は「いかが」などの疑問語と共起するがノ無しとなる傾向が強い。

表 4 「婉曲的質問用法」の出現内訳

	疑問詞×	疑問詞○	計
ダロウカ	5	11	16
ノダロウカ			
計	5	11	16

その理由は、この用法が読み手に対しての質問という体裁を取っているからだと思われる。4-1 で述べたように疑問詞と共起する「問題提起」の場合は、何かしらの前提を踏まえた上で問題を提起するものであり、質問という体裁ではなく、自身に疑いを問いかけることによって読み手にも問題を提起するという体裁である。そのため前提は書き手自身の中に存在するだけで良い。しかし、婉曲的質問用法の場合、質問するという体裁上、前提は読み手の中にも存在する必要があるが、作文というものの性質上読み手の前提を押し量ることはできない。そのため両者の間に前提を共有できていない状態で「ノ」を用いると不自然となり時には失礼となる。そのため、(22) のように前提を共有できていれば、読み手に質問する場合でもノ有りを用いることができると思われる。

- (22) 江東区というと東京ビッグサイトや豊洲市場など有名な場所がたくさんありますが、皆さんは何を思い浮かべるのでしょうか。(例 (21) 改変)

例えば (22) のように、「江東区」についての前提を共有した後であれば、婉曲的質問用法でもノ有りの許容度は多少上がると考えられる。しかし、この用法は (18) (19) (21) のように質問をするという体裁で問題を提起する機会が多いため、前提を共有できていない文章の冒頭部に出現することが多々見られる。そのため、本稿ではこの用法の場合、ノ無しを用いると示すことに問題はないと考える。

5. まとめ

最後に本稿の主張を図 2 にまとめる。疑問文におけるノダの使用ルールを示した庵ほか (2000) は的確にまとめられたものであったが、(23) (24) のように図 1 では判定が難しいものや、「疑問文に必須成分以外の成分が含まれている場合」というのも学習者にとっては判断が難しいと思われる。

- (23) 江東区というと、皆さんはどのようなイメージを思い浮かべるでしょうか。(用例 1 再掲)
 (24) このように、二つの側面で晩婚化の解消は困難を有しているため、今後も晩婚化は進行していくと考えるのが妥当ではないだろうか。(用例 2 再掲)

本稿では(23)のような例を読み手への問いかけがある「婉曲的質問用法」とした。図2では「読み手への問いかけ」Yesという部分に当たる。この用法は通常作文冒頭部において、読み手への質問という体裁を取って問題を提起するため、書き手と読み手の前提が成り立っておらず、ノ有りの場合不自然となりやすい。そのため、この用法の場合、「ダロウカ」を用いることにより不自然な文は生起しにくくなる。

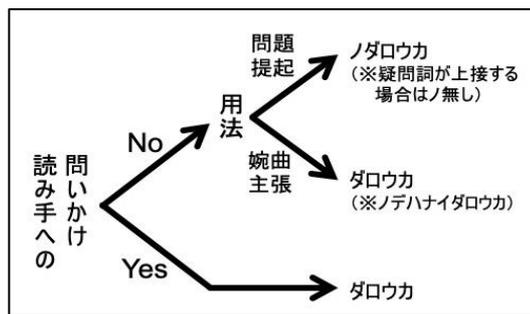


図2 文末ダロウカで「ノ」が必要とされる場合

(24)は、読み手への問いかけがなく、疑問詞が共起せず、命題に対してある程度見当がついており書き手の主張を婉曲的にする用例である。「(ノ)デハナイダロウカ」と表される場合が多い。図2では「読み手への問いかけ」No→「用法」婉曲主張という部分に当たる。この用法の場合も、「ダロウカ」を用いることにより不自然な文は生起しにくくなる。

図2で「読み手への問いかけ」No→「用法」問題提起という部分に当たる「問題提起」用法は、何かしらの前提を踏まえた上での問題提起であり、書き手がまったく見当がつかない状態を表す。wh 疑問文では「ノダロウカ」を用い、「ダロウカ」に疑問詞が前接する場合はノ無しとなる。

庵ほか(2000)で示された「疑問文に必須成分以外の成分が含まれている場合」というのは、本稿で言えば「問題提起」用法の YesNo 疑問文に当たる。「問題提起」用法の YesNo 疑問文では、ノ有りとノ無しを互いに置き換えることができるが、何かしらの前提を踏まえた上での問題提起のため、ノダの「関連づけ」を適用できると考えられる。そのため、この用法の場合、「ノダロウカ」を用いることができると思われる¹⁷。

本稿では、先行研究の不明瞭な部分を補いつつ、図2に示すようにある程度簡略な使い分けルールを示すことができた。しかし当然のことながら、簡略化の代償として全てをカバーすることは難しくなった。いくつかの例外は補足として示す必要があるだろう。そして、今後の課題としては、日本語母語話者と非母語話者との比較が挙げられる。非

¹⁷ 査読者より「問題提起」用法の YesNo 疑問文と分類されるもののうち、ノダロウカに置き換えができないいくつかの反例の指摘を受けた。以下の用例(ア)は BCCWJ からで、括弧内はコーパス内の用例番号である。下線は筆者による。確かに(ア)は、本稿の 3-2 の【分類基準】からいえば「問題提起」に当たる。しかし、(ア)は命題が不確定であるという状態を示すことにより、読み手に問題を提起するという「問題提起」とは働きが異なるように見える。本稿では考察していないが、(ア)は感動用法に近いだろう。つまり「アメリカ人とロシア人」の先見の明についての驚きを表しているように読める。(ア)を感動用法と分類するには、3-2 の【分類基準】では不十分であり、これは今後の課題としたい。

(ア) トクヴィルが「いつの日かその手に世界の半分の運命を握る」であろうと予見したのは、アメリカ人とロシア人である。おそろべき炯眼。いま、百五十年後の国際関係についてこれほど適切な予測を立てることのできる知性が存在するだろうか? (PB53_00196)

母語話者の用例を観察し、ノの有無の誤用を図2と照らし合わせ検討する必要があるだろう。加え、JCK 作文コーパスは規模としては小さく、作文の種類も3つのものしかないため、どうしても研究の結論としては限られたものになってしまう。コーパスの規模を拡大することなども検討したい。また、注でも触れたが「(の)ではないだろうか」については別稿で取り上げる必要があるだろう。

参考文献

- 庵功雄 (2015) 「「産出のための文法」に関する一考察-「100%を目指さない文法」再考-」阿部二郎・庵功雄・佐藤琢三 (編)『文法・談話研究と日本語教育の接点』くろしお出版, pp.19-32.
- 庵功雄ほか (2000)『初級を教える人のための日本語文法ハンドブック』スリーエーネットワーク
- 庵功雄ほか (2001)『中上級を教える人のための日本語文法ハンドブック』スリーエーネットワーク
- キャアコップチャイ スィラッサナン (2010) 「「だろウ」の意味・用法-小説における分析-」『日本語／日本語教育研究』(1), pp.157-176.
- 三枝令子 (2002) 「書き言葉における「だろウか」「のだろウか」の使い分け」『言語文化』(39), pp.21-37.
- 白川博之 (2018) 「日本語研究から日本語教育研究への越境」『日本語の研究』14(2), pp.68-83.
- 野田春美 (1997) 『「の(だ)」の機能』くろしお出版
- 馮雁鴻 (2019) 「ダロウカの使用実態 -学習者書き言葉コーパスを使用して-」『日本語／日本語教育研究』(10), pp.85-99.
- 三宅知宏 (2010a) 「「推量」と「確認要求」-“ダロウ”をめぐって-」『鶴見大学紀要 第1部 日本語・日本文学編』(47), pp.9-55.
- 三宅知宏 (2010b) 「「不定推量」と「質問表現」-“ダロウ”をめぐって(2)-」『鶴見大学紀要 第1部 日本語・日本文学編』(47), pp.57-75.

使用データ

『JCK 作文コーパス』〈<http://nihongosakubun.sakura.ne.jp/corpus/>〉2020年9月閲覧
『現代日本語書き言葉均衡コーパス』〈<https://chunagon.ninjal.ac.jp>〉2021年3月閲覧

(埼玉大学大学院人文社会科学部研究科博士後期課程)

中国人日本語学習者の会話における「ワタシは」の 過剰使用について

劉 璐瑶

【キーワード】

中国人日本語学習者、一人称代名詞、ワタシは、過剰使用、I-JAS コーパス

【要旨】

本稿では中国人日本語学習者が会話場面で使用した「ワタシ+は」の過剰使用を確認した。「ワタシは」を意味機能により、「対比」「主題」「フィラー的な用法」「誤用」に分け、「主題」での過剰使用の特徴3種類と「フィラー的な用法」での過剰使用の特徴1種類を明らかにした。タイプ①は、S0段階における会話冒頭の「ワタシは」の使用であり、タイプ②は、S1段階における不用意な「ワタシは」の使用である。そして、タイプ③は、S1段階における連続の「ワタシは」の使用である。タイプ④はフィラー的な用法で、時間を稼ぐために“とりあえず言い出した「ワタシは」”である。また、この結論をもとに、日本語教育に応用し、中国人学習者の指導に役立たせたい。

1. はじめに

森山(2006)は、日本語は主観的な言語であり、視点が話し手に置かれやすいと述べている。日本語の一人称代名詞主語を省略することが多いのは、私自身が認知主体となり、私の目に映ったままの情景を描写しているために、私自身は表現の対象から外れているからである。一方、中国語や英語の場合、私自身を客観的に捉え、対象としてそのまま描写している、と論じている。

筆者は、中国人日本語学習者が会話する時、一人称代名詞、特に「ワタシ¹は」の過剰な使用を多々感じる。例えば「私は～と申します、私は研究したいテーマは～です」のような場合である。学習者の会話に自然さと適切な使用を求めるためには、「ワタシは」の使用およびその指導を欠くことはできないと思われる。

¹ 「私」「僕」「俺」などの一人称代名詞全般を「ワタシ」で代表させる。

2. 先行研究と本稿の目的

曾（2004）では、台湾の学習者が作文の中で使用した一人称代名詞には、省略可能なものが存在し、それは母語干渉が原因であると述べられている。しかし、曾（2004）は省略可能の基準や、過剰使用と認定した一人称代名詞についての分析を行っていない。

また、楠本（2010）は中国人学習者の初対面会話から、省略すべき「私は」は、初対面の名乗る際と、同一主題を連続的に繰り返す場合であると論じている。ただし、「私は」の過剰使用は初対面会話だけではなく、会話全般において多いのではないだろうか。

そして、張（2011）は KY コーパスにおける、中国語・韓国語・英語を母語とする学習者が使用した「私は」を「導入部における「私は」」「会話モードにおける「私は」」と「ロールプレイにおける「私は」」に分けた。また、文の述語により、「話者についての事実」「話者の意見」「話者の意志」に分け、「話者の意志」の文で使用された「私は」に違和感を感じると述べている。張（2011）は学習者の「私は」文における意味特徴を中心に考察しているが、過剰使用については論じていない。

「ワタシは」の過剰使用の問題は、必ずしも日中両言語の異なる文法項目に起因するものだけではなく、楠本（2010）が指摘するような現象を含めて、会話の進め方に起因するものももっとあるのではないかと予測される。

これらの先行研究を踏まえた上で、本稿は、中国人学習者が会話する時、日本語母語話者と比べ、どのような箇所に「ワタシは」の過剰使用があるのかを会話データを用いて確かめ、その特徴を明らかにする。なお本稿では、「ワタシは」の使用の総数および各意味機能における使用数を数え、中国人学習者が日本母語話者より有意に使用が多いと判定された場合を過剰使用とする。

3. 分析結果

本稿では「I-JAS 多言語母語の日本語学習者横断コーパス」の以下のデータを対象とする。

- 分析対象者²：中国人学習者 141 人、日本語母語話者 50 人（第 3 回データまで）
- 分析場面³：ロールプレイ 1（RP1 依頼場面）、ロールプレイ 2（RP2 断り場面）
- 研究対象⁴：「一人称代名詞（ワタシ）」＋「は」

² I-JAS コーパスでは、中国語を母語とする学習者を調査地によって CCM（中国）50 人、CCT（台湾）50 人、JJC と JJE 34 人（国内教室環境）、JJN7 人（国内自然環境）と分けている。本稿では、CCM・CCT・JJC・JJE・JJN を一括して「学習者」、JJJ を「母語話者」と表記する。

³ 依頼場面：店長にバイトの日数を減らしてほしい。

断り場面：店長の「調理の場に入ってほしい」という依頼を断る。

⁴ 再帰代名詞の「自分」および引用文で使用された「ワタシ」は対象外とする。

取り出した使用数を表1にまとめる。学習者群と母語話者群の間で t 検定を行ったところ、5%有意水準で有意な差が認められた。そのため、学習者には、日本語母語話者と比べ、「ワタシは」の過剰使用現象が存在する、ということがわかった。

表1 話者別の「ワタシは」の使用数

話者	人数	使用数	1人あたりの使用数
母語話者	50	20	0.40
学習者	141	433	3.07
有意確率			0.00

4. 「ワタシは」の使用実態についての考察

4-1 「ワタシは」についての本稿の分類

本稿では「ワタシは」の意味機能によって「対比」「主題」「フィラー的な用法」「誤用」の4種類に分類した。

野田(1996)は「は」を主題と対比に分け、対比には明示的な対比の「は」と暗示的な対比の「は」があると述べている。明示的な対比の場合、対比対象が明示されているとする。例えば、(1)のように「私」の対比対象は「私以外の人」と明示されているため、「私は」は対比の機能があると考えられる。

(1)⁵ (母語話者 JJJ30 RP2)

K-12 そこで私は〈うん〉もう、あの周りの方(かた)のサポートも、一生懸命するので〈うーん〉料理の、調理場に入るのは、私以外の人で探していただけたら

しかし、対比対象が言語化されていない場合、「ワタシは」が用いられた文では、発話者は誰かと対比するために「ワタシは」を使用したとは言い切れない。特に学習者の発話の場合は、「は」の対比の機能を意識して「ワタシは」を用いたのかどうか、確認できない。従って、本稿では対比の「ワタシは」を、以下のルールに沿って判断した。

⁵ 本稿における用例の記号について、

- ① 用例番号の後：[前文脈] (発話者分類 発話者の調査番号 ロールプレイの種類)。会話の理解に支障がないとき、[前文脈]を示さない場合もある。
- ② Cは店長役、Kはバイト役(調査対象、「話し手」とする)、Kの後の数字は、この発話が当該ロールプレイの会話全体において何番目であるかを表す。
- ③ 発話内容はコーパスでの、会話データを文字化した文章そのままのものであり、発話文中の()は話者の間違っている発話文を直した内容である。
- ④ <>の中の内容は、話し手の発話と同時に発生した聞き手の発話で、基本的に相槌である。
- ⑤ 会話文が長いかつ会話の理解に支障がないとき、筆者により{前略}{中略}{後略}をつける場合がある。
- ⑥ 下線は筆者による。

- (2) 「ワタシは」が含まれる発話内、および当該の発話の前後に隣接している発話内に、対比対象となりうる相手が言語化されている場合に使われた「ワタシは」を、対比を表す「ワタシは」と判定する。

また、発話内容をまだ整理できていないうちに、実質的な意味はないが、とりあえず発された「ワタシは」をフィラー的な用法とする。例えば (3) のような、繰り返したり、言い直したりする前の「ワタシは」である。

- (3) [店長にお願いの意図を明示した後] (学習者 CCM11 RP1)

K-11 あのーんー私はあんー、あー週にーあーん、あの私は週にあん、せんにち (三日)、〈うん〉仕事があるんです〈うんうんうんうん〉そうですね? 〈うんうん〉そうですか? あんーににち (二日) に変わっていただけません

そして、中国人学習者の会話において、(4) の K-22 のような従属節の中で、「ワタシが」を使うべきところに「ワタシは」を使用してしまった箇所を「誤用」とする。

- (4) (中国人学習者 CCM19 RP2)

K-22 わ、私はまずい料理を作たら (作ったら)、けお客さんはきっと怒るでしょう、それそして、店えー、私のーレストランは来たお客さんは少なくなりますよ

最後、「対比」「フィラー的な用法」「誤用」以外の「ワタシは」を「主題」とする。すなわち、明確な対比対象がない、かつ文が意味的に完結している場合、主題の「ワタシは」である。話者別の使用数を表 2 にまとめる。

表 2 「ワタシは」の機能別の使用数

	人数	主題	対比	フィラー的	誤用	総計
母語話者	50	10 (0.20/50%) ⁶	10 (0.20/50%)	0 (0/0%)	0 (0/0%)	20
学習者	141	328 (2.33/76%)	50 (0.35/12%)	44 (0.31/10%)	11 (0.08/3%)	433
有意確率		0.00	0.09	—	—	0.00

表 2 で示しているように、学習者群と母語話者群の「主題」の間で、5%有意水準で有意な差が見られ、過剰使用が明らかになった。ただし「対比」では、有意な差が見られなかったため過剰使用とは認定せず、本稿では考察しない。また、「フィラー的な用法」は学習者特有の使用であり、過剰使用とする。「誤用」については、本稿で考察しない。

⁶ (X/Y) : X は 1 人あたりの使用数、Y は全体使用数における割合

4-2 主題の「ワタシは」

4-2-1 会話段階の区分け（S0 段階と S1 段階）

三上（1960:123）は「題目「Xハ」は非常にたいせつな成分ではありますが、相手がわかっていると思えば、一回一回繰り返さなくてもいいものですし、場面の状況で了解が成立していれば、初めから一回も言わなくてもすむことがあります」と述べている。

従って、「ワタシは」を使用するかどうかは、聞き手との間に、当該の場面や状況における主題が誰（何）であるかについての了解が成立しているかどうか、によって決まる。場面や状況への了解については、聞き手の意識を恣意的に判断するより、話し手が自らその場面状況を構築しているかどうかが大事な基準だと考えられる。すなわち、「ワタシは」という主題の存在する環境の構築は、聞き手の場面状況の了解に深く関わっていると考えられる。会話の進行につれ、「ワタシは」という主題の存在する環境をまだ構築していない段階から、構築した段階へ進んでいき、聞き手の場面状況への了解もそれによって変わっていく。従って、本研究は、話し手が「ワタシは」という主題の存在する環境を構築しているかどうかによって会話を S0 段階と S1 段階にわけるとする。

S0 段階とは、話し手が「ワタシは」という主題の存在する環境をまだ構築しておらず、聞き手が現行の発話を「ワタシ」について話されているものだと把握できていない、と考えられる段階である。すなわち「ワタシは」という主題の存在する環境の未構築段階である。

S1 段階とは、話し手が「ワタシは」という主題の存在する環境を構築しており、聞き手が現行の発話を「ワタシ」について話されていると把握できる、と考えられる段階である。すなわち「ワタシは」という主題の存在する環境の既構築段階である。

甲斐（2000:78）では「述語がどのような対象を主語として取りやすいかという主語と述語の結びつきは、主語の指示対象を予測する」一つの要因であるとしている。

話し手が発話するとき、特に会話の始め頃、今「ワタシ」のことについて話していると聞き手に明示していない段階は「ワタシは」という主題の存在する環境の未構築の段階である。その後、話し手の発話の中に初めて「ワタシは」という主題と呼応できる述語⁷が使用され、その述語は主題である「ワタシは」と結びつくことができるため、「ワタシは」という主題の存在を提示することができるのである。つまり、「ワタシは」と呼応する述語は、後ろ向きに働き⁸、この時点において「ワタシは」という主題の存在する環境を構築することができる、と考えられる。そして、話し手が「ワタシ」について話した後、聞き手との関係は、了解が成立していない段階から、明瞭な成立段階に入ると思われる。従って、本稿においては、「ワタシは」という主題の存在する環境の構築は、「ワタシは」という主題と呼応できる述語の出現によって判断する。

⁷ 以下のような典型的な挨拶表現と慣用表現を除外する。

「すみません」「申し訳ないです」「ありがとうございます」「元気です」など。

⁸ 当該発話以降の対話環境に影響を与える。

表 3 S0 段階・S1 段階まとめ

段階	意味	判断基準
S0	「ワタシは」という主題の存在する環境の未構築段階	「ワタシは」という主題と呼応できる述語がまだ出現していない
S1	「ワタシは」という主題の存在する環境の既構築段階	「ワタシは」という主題と呼応できる述語がすでに出現した後

会話(4)で、発話 K-4 の「料理できませんー」という話し手の発話文の中に、初めて「ワタシは」と呼応できる述語「できる」が使用され、以降は「ワタシは」という主題の存在する環境の既構築段階の S1 段階に入ると判定する。

(5) [調査 ID を提示した直後] (学習者 JJC15 RP2)

C-3 はい、えっと今日はお願いがあるんですけど、〈はい〉えっとー、今ホールの仕事してもらってますね、〈はい〉で、えっとだえ、料理のお仕事をしている人が、〈はい〉辞めてしまったのでー、料理の仕事に代ってもらいたいですけどー、できますかー？

K-4 はー、それはちょっとー、料理はできませんー、ですよ

4-2-2 段階ごとの「ワタシは」使用の分類

主題として使用された「ワタシは」は、その現れる位置によってタイプ①、タイプ②、タイプ③の3種類に分けられる。

タイプ①： S0 段階で、使用された「ワタシは」

タイプ②： S1 段階で、各発話ターンにおいて最初に使用された「ワタシは」

タイプ③⁹： S1 段階で、各発話ターンにおいて2番目以降に使用された「ワタシは」

以上の2つのタイプの「ワタシは」の使用された位置とそれらの関係を図1と図2で示す。

⁹ 同一ターンにおいて最初に現れたものが無助詞の「ワタシ」、または「ワタシも」であった場合、その後の「ワタシは」はタイプ③に属す。

発話文 ターン	NO. 1	NO. 2	NO. 3	...
C				
K		① 述語	③-1	
C				
K	②		③-2	③-3
⋮				

発話文 ターン	NO. 1	NO. 2	NO. 3	...
C				
K		述語	②-1	
C				
K	②-2		③-1	③-2
⋮				

図1 「ワタシは」の使用位置 (1)

図2 「ワタシは」の使用位置 (2)

図の水玉模様はS0段階の範囲で、斜線模様はS1段階の範囲を表す。上述の3タイプの「ワタシは」の使用は①、②、③で示し、同じタイプの使用でも、同じ会話において、何回も使用される場合があるため、使用される位置によって「②-1」「③-2」のように表示する。また、S0段階で「ワタシは」が使用されるかどうかによって、「ワタシは」の現れるタイプと位置は少し変わる。S0段階で「ワタシは」が使用された場合、「ワタシは」の使用位置は図1のようになるが、使用されていない場合、図2になる。

以上の基準にしたがって、母語話者と学習者に主題として使用された「ワタシは」を、タイプごとにその使用数を数え、表4にまとめた。全てのタイプにおいて、学習者群と母語話者群の間に有意差が見られ、過剰使用を確認した。

表4 学習者と母語話者の段階別の主題「ワタシは」の使用数

	人数	S0段階の「ワタシは」			S1段階の「ワタシは」		総計
		タイプ①	タイプ②	タイプ③	タイプ②	タイプ③	
母語話者	50	1 (0.02) ¹⁰	8 (0.18)	1 (0.02)			10
学習者	141	43 (0.27)	228 (1.82)	57 (0.36)			328
有意確差		0.00	0.00	0.00			

4-2-3 S0段階の「ワタシは」の過剰使用の特徴ータイプ①

まず、母語話者の会話(6)と学習者の会話(7)を通して、S0段階の「ワタシは」の使用特徴を考察する。

(6)のK-6の発話「私は週三回入っているんですけど」で、「ワタシは」と呼応する述語「入っている」が初めて使用されているため、K-6の「私は」はS0段階の「ワタシは」の使用である。S0段階では、「ワタシは」という主題の存在する環境はまだ未構築であるため、K-6以前の会話は誰のことについて話しているのか聞き手はまだ把握して

¹⁰ () の中は1人あたりの使用数

いないと考えられる。従って、話し手は「ワタシは」を用いて、より明確に“ワタシは週三日入っている”と店長に提示している。

(6) [調査 ID を提示する発話の後] (母語話者 JJJ28 RP1)

K-4 はいえーと、アルバイトの日数の話なんですけど

C-5 はいはい

K-6 今は、えっと私は週三回入っているんですけど

中国人学習者の会話 (7) も同じく、会話の冒頭では、「ワタシは」という主題の存在する環境がまだ構築されていないため、「ワタシは」を言語化している。

(7) [会話の冒頭] (学習者 CCT11 RP1)

K-2 CCT11 です、店長さん〈はい〉私は、週に〈うん〉三日〈うん〉が、アルバイトをします、〈うん〉でも一、学校の宿題は、いっぱいたくさんあります、〈うん、うんうん〉疲れました、〈うんうん〉週に、う、んよえ二日？に〈うん〉変わり、たいです

S0 段階の発話において、聞き手にとっては、話し手の現行の発話が誰についてのものか、まだ明瞭ではないため、主題である「ワタシは」を言わないと「誰が？」と聞かれる可能性があると考えられる。母語話者の使用は 1 回しかないのに、なぜ「ワタシは」と言わなくても聞き手はわかるのだろうか。

甲斐(1999)は、発話には場面依存型と文脈依存型の二つのタイプがあるとしている。S0 段階では、「ワタシは」を明示していない場合、聞き手は述語の助けなどで、現行の発話文の主題は目の前の話し手であることが判断でき、主題の「ワタシは」という存在を発話現場から引っ張ってくることができる。また、甲斐(1999)で述べられている「述語の意味の助け」というのは、述語の意味の中には主語名詞句の指示対象として話し手を取りやすい述語があるということである。述語には、ほかの条件が同じであれば、話者の指示しやすさについての程度があり、それは「話者指向度」と呼ばれる。話者指向度の強弱関係は以下の図 3 のように示される。

主語指向度 1 話者を指示対象として求める程度 (話者指向度)

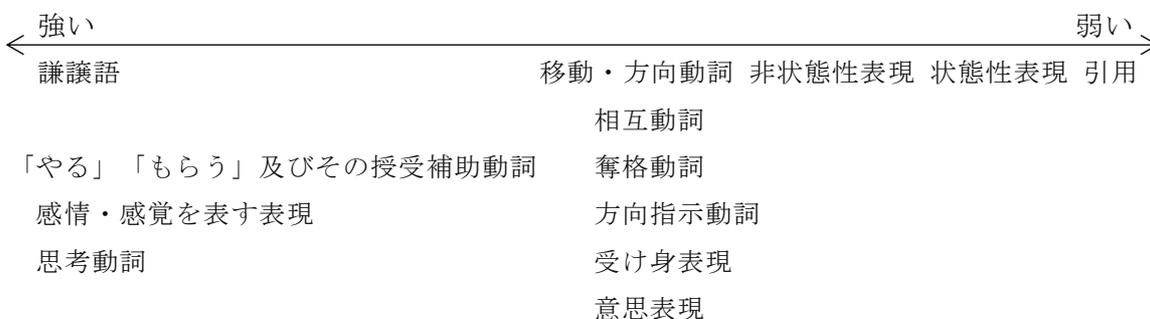


図 3 主語指向度 1 話者を指示対象として求める程度 (話者指向度)

(甲斐 1999 : 49)

図の左に寄るほど、話者指向度が強くなるため、主語名詞句が話し手であることを推測でき、主語名詞句に唯一性が与えられる。

今回収集した会話では、日本語母語話者が S0 段階で「ワタシは」を用いていない発話は、(8) のような謙譲語を使った場面が多い。

(8) [自己紹介の直後] (母語話者 JJJ03 RP1)

K-7 今は、週、三、入らせていただいているんですぞ

C-8 はい

K-9 ちょっとあの一、ま忙しいので、週二回に減ら、せないかなと思ひまして

K-7 で初めて「ワタシは」と呼応する述語「入らせていただいている」が使用され、それによって「ワタシは」という主題の存在する環境が作られる。その後、S1 段階に入る。謙譲語は「話者指向度」が強いため、その述語は当該発話文において、S0 段階における文の主題を提示することができる。これを図 4 で示す。

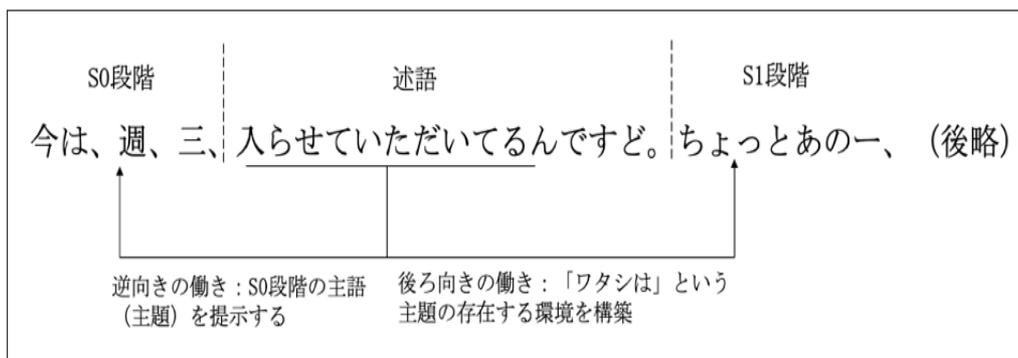


図 4 「ワタシは」と対応する述語の働き

つまり、述語（入らせていただいている）が逆向きに働き、当該の発話文の冒頭に遡って、その主題は「ワタシ」であったことを聞き手は判断できるのである。

一方、中国語は客観的な捉え方をする言語であるため、中国人学習者は日本語を使用する時も、自分の存在を客観的に捉えている。また、中国人学習者は述語の逆向きに働く機能を認識していないため、S0 段階において、主題である「ワタシは」を明確に言わないと、聞き手に疑問を抱かせてしまうと考え、「ワタシは」を言語化するのだろう。

以上の議論から、中国人学習者が、S0 段階において、当該の発話が現場に依存していることを意識できず、述語が逆向きに働くという機能を利用せずに使用する「ワタシは」を、過剰使用のタイプ①とする。

4-2-4 S1 段階の「ワタシは」の過剰使用の特徴—タイプ②

タイプ②は図 1 と図 2 の「②」の位置に現れる。つまり、「ワタシは」という主題の存在する環境をすでに構築している状況において、話し手が再度、「ワタシは」を文の主題として言語化する使用である。

- (9) [話のやりとりをした後で、店長がもう一回依頼する] (母語話者 JJJ09 RP2)
- C-19 あまあ確かにねー〈はいー〉でももう接客の方(ほう)はほんとにねーあのJJ
さんいないとまわらない、ぐらいになっているのは私も良く知ってるんだけどもー
〈はいー〉あの一ちょっとね、こう長く勤めてくれているのでこう仕事の
幅をちょっと広げる感じの意味でね
- K-20 いやいやいや
- C-21 こう調理の方もちょっと入ってくださったら助かるかなー
- K-22 私はーやりたくないです

(9)の発話では、前文 K-10 で「いやいやあたし無理です」という発話があり、そこで「ワタシは」と対応する述語(無理です)が現れる。これ以降の発話は S1 段階に入っていく店長は K の「無理です」「料理全然できません」などの婉曲的な断りに対して、C-13、C-19、C-21 でまた何度も依頼しようとしている。それに対して、K は K-14 の「接客の方が好きなので」と K-16 の「料理の方はやりたくないですよー」など、一連の理由を言った末、まだ諦めていない店長に対して「私はやりたくないです」と「ワタシは」を言語化し、店長の依頼を断っている。店長にしつこく依頼されたために「ワタシは」と明確に発言している、という感じを受ける。

付(2008)は、日本語の一人称代名詞は自己主張の意味合いが強いため、待遇表現でなくても、目下の人(目上の人)に向かって発話する時、一人称代名詞を避ける傾向が見られる、と指摘している。そのため、母語話者は、店長に対して、「ワタシは」を使うと、自己主張の意味合いが強くなるため、その使用を控えるものと思われる。ただし、今回のロールプレイにおける指示は「簡単に依頼を受けてしまったり、被検者の断りをすぐに受け入れたりするのではなく、何度かやり取りをすること」(迫田 2016:33)となっている。つまり、店長に繰り返し依頼された場合、自分の主張を強調しないと、また何らかの理由で説得されるので、「ワタシは」を言語化し、自分の意見をはっきり主張するのだろう。日本語母語話者の S1 段階における「ワタシは」の使用は、ほとんど店長にしつこく説得された末、それを断るのに使用されたものである。

一方、学習者の使用は自己主張として読み取れる発話もあるが、(10)のようにいちいち「ワタシは」をつけて発話し、自己主張しなくてもいいような発話もたくさんあった。

- (10) [店長 C の依頼に対し、K は料理が下手だと理由を述べた後] (学習者 CCM25RP2)
- C-11 そうかなでもなかなか上手そうに見えるよ
- K-12 あ{笑}わしし(私)は家に料理を作ることが少ないんですね、んーいつもいつも料理屋で料理が、料理を食べ、食べます、んーんけんしゅ、あー経験がありませんでした
- C-13 あーそうでもまあ〈そう〉おいしいものを外でたくさん食べてるみたいだから、きっとあの練習したら上手になると思うよ、どうかな

K-14 店長、店長さん、私はあーうーん最近いろいろな別のこの一学校で別のことがいろいろありますー、時間が足りないんですね

中国人学習者は、日本語で発話する時でも、母語の影響で、自分の存在を客観的に捉え、明示して発話していると考えられる。その結果、特に自己主張の強調が必要ではない場合でも使ってしまう、日本語母語話者より有意に多く使用してしまっている。

中国人学習者が S1 段階で、強い自己主張となってしまうことを意識せずに用いた「ワタシは」を、過剰使用のタイプ②とする。

4-2-5 S1 段階の「ワタシは」の過剰使用特徴—タイプ③

S1 段階で、話し手がすでに同一ターンの中で「ワタシは」を文の主題として言語化し、明確に提示した後であるにもかかわらず、再び使用される「ワタシは」を、タイプ③の連続使用とする。図 1 と図 2 においては、③の位置に現れる。

(11) [店長が店の事情を説明した直後] (母語話者 JJJ24 RP2)

C-7 料理の担当に代わってもらって事っていうのはできますか？

K-8 んー私はあまり料理は、んー、あまりというよりは、とても苦手としています〈ええ〉、そして、私は接客の仕事をしたくて今の仕事をしていますので〈はいはい〉、できれば料理よりは接客をメインに活動したい、と思っています

(11) では、K-4 の「料理を担当してほしいという申し出があると思うんですが」の発話文に、初めて「ワタシは」と呼応する述語「思う」が話し手の発話の中で使用され、以降の発話文は S1 段階の発話となる。K-8 の 1 回目の「ワタシは」は自己主張を強調していると思われる。そして、2 回目の「ワタシは」は自己主張のレベルをさらに上げている。「店長に頼まれ、依頼を承諾したほうがいいですが、私は料理が下手ですし、接客の仕事をこのまましたいので、引き受けません」という摩擦を引き起こしかねない内容である。2 回目以降の「ワタシは」は、さらに明確に自分の主張を述べ、依頼を断ろうとするときに現れる。

母語話者は、「ワタシは」を入れると、このような摩擦を引き起こしかねないと分かっているため、自分の主張を強調したくても、全ての箇所に「ワタシは」を入れるのではなく、要所のみに入れていくわけである。特に、このような連続の「ワタシは」の使用は、1 例しか見られなかった。

これに対して、学習者が S1 段階においてタイプ③として使用した「ワタシは」は、以下のようなものである。

(12) [店長は、調理長に教えてもらったら、料理を勉強するいいチャンスになる、と述べた後] (学習者 CCM29 RP2)

K-6 いいチャンス、んーと思います〈うん〉から、うん、って一、けれども、でも一
んー私は料理を作るとか、す、お、好き、好きません、あ、好き、好きない（好
きじゃない）です、〈うーん〉んーでも、私は一あーん、日本人と会話一を一し
たいです、それかもっと考えてできません

この発話を中国語にすると、(12)'になる。

(12)' 我不喜欢做菜。但是、我喜欢和日本人聊天。

(12)'では、中国語の一人称主語の「我」を連続して使っても、違和感がなく、強い自己主張のニュアンスも感じられない。このことから、S1段階のタイプ③の「ワタシは」の過剰使用は、学習者の母語の影響があると考えられる。

三上(1960)によれば、「Xハ」はピリオド(マル、句点)を越えて、次の文まで及んでいく機能を持っており、次の文の主題は、前文の主題に依存して、一文として省略することができる、とされている。しかしながら、学習者は「ハ」の射程を理解しておらず、連続して「ワタシは」を使用し、文の主題を明示し続けなければならない、と考えたのではないだろうか。

また、「私は料理を作るのが好きじゃないですし、日本人と話したいです。」のように、うまく接続助詞を運用できていれば、二回目の「ワタシは」の使用は回避できる。

以上のように、「ワタシは」がすでに出ているにも関わらず、学習者は母語の影響のほか、接続助詞をうまく運用できないことや、「ハ」の射程を理解していないことなどから、「ワタシは」を連続使用してしまう。これを、「ワタシは」の過剰使用のタイプ③とする。

4-3 フィラー的な用法

会話では、書くようにじっくり考えて表現内容を産出できるわけではなく、言い直したり、繰り返したりする発話も多い。話の内容がまだ整理できていないうちは、「あの」「えーと」などのフィラーの代わりに「ワタシは」を用い、考える時間を稼いで話の内容を考えながら発話する、という現象が存在する。

(13) [店長の依頼を断った直後] (学習者 CCT35 RP2)

C-11 あ大丈夫、あの一教えるから一

K-12 でも一私は一、私は一、家で一料理を作ったこともありませんし一〈ん一〉、
そな(そんな)ことを、したら一、たぶん{笑}、悪いことがあると思いまっ
す(思います)よ{笑}

(14) (学習者 CCM45 RP1)

K-8 あーん、あの私は、友達は、アルバイトはしたいです(うん) もし彼はいいから
わた私は、明日彼と一緒に(うん)、あーん一緒にアルバイトします、これはい
いですか

(13) の繰り返しの使用と (14) の言い直しの使用において、最初に発された「ワタシは」は、実質的な意味を持たないため、フィラー的な用法と捉えることができる。

従って、このような“とりあえずの「ワタシは」”を、フィラーのような機能を有していると考えて、過剰使用のタイプ④とする。

5. おわりに

本稿は「I-JAS 多言語母語の日本語学習者横断コーパス」を使い、中国人学習者が会話する時の「ワタシは」の過剰使用について考察した。その結果、過剰使用の特徴を4種類に分けることができた。以下の表5に示す。

表5 過剰使用種類のまとめ

過剰使用タイプ	特徴	原因
タイプ①	S0 段階における会話冒頭の「ワタシは」の使用。	当該の発話が現場に依存していることを意識できず、述語が逆向きに働くという機能を理解していないため。
タイプ②	S1 段階における不用意な「ワタシは」の使用	「ワタシは」の強い自己主張の意味合いを意識できていないため。
タイプ③	S1 段階における連続の「ワタシは」の使用	接続助詞をうまく運用できないことや、「ハ」の射程を理解していないため。
タイプ④	フィラー的用法で、“とりあえず言い出した「ワタシは」”	会話を整理する時間を稼ぐ時、「あの」「えーと」などのフィラーの使用を認識できていないため。

今後は、本研究で明らかにした中国人学習者の過剰使用の特徴をもとに、この結論をどのように日本語教育に応用し、中国人学習者の指導に生かせるのかを考えていきたい。今回使用したロールプレイは目上の人に対する依頼場面と断る場面であるが、ほかの会話場面を考察する必要もあるだろう。また、「I-JAS 多言語母語の日本語学習者横断コーパス」では、学習者を母語別・教育環境別に分けている。今回の調査では至らなかったが、中国人学習者以外にも、他言語を母語とする学習者の一人称代名詞の使用特徴も分析したい。そして、学習者の一人称代名詞使用の指導に活用するため、「ワタシは」だけではなく、「ワタシ+無助詞」「ワタシが」「ワタシも」を含め、一人称代名詞全般を考察する必要もあるだろう。

参考文献

- 甲斐ますみ (1999) 「日本語の省略現象」大阪外国語大学博士論文
- 甲斐ますみ (2000) 「談話における 1・2 人称主語の言語化・非言語化」『言語研究』117, pp.71-100.
- 楠本徹也 (2010) 「日本語の対話テキストにおける自称詞・対象詞の主題機能-中国人学習者の日本語による初対面会話からの分析-」『東京外国語大学論集』(81), pp.155-165.
- 迫田久美子 (2016) 『I-JAS 構築に関する最終報告書 海外連携による日本語学習者コーパスの構築-研究と構築の有機的な繋がりに基づいて-』(平成 24~27 年度科学研究費助成事業(基盤研究 A) 研究成果報告書) 国立国語研究所日本語教育研究・情報センター
- 曾儀婷 (2004) 「台湾の日本語学習者の作文に見られる日本語の一人称代名詞の使用について」『国際協力研究誌』10 (2), pp.29-47.
- 張希朱 (2011) 「KY コーパスにおける学習者の「私は」の使用に関する一考察」『日本稿』47 号, pp.215-232, 한국외국어대학교 일본연구소
- 野田尚史 (1996) 『「は」と「が」新日本語文法選書 1』くろしお出版
- 付敏 (2008) 「日中両言語の待遇表現における人称代名詞の制約-一人称、二人称代名詞を中心に-」『人間文化研究科年報』23, pp.133-142.
- 三上章 (1960) 『象は鼻が長い』くろしお出版.
- 森山新 (2006) 「視点についての認知言語学的考察」『日本語教育研究』5, pp.5-14.

資料

『I-JAS 多言語母語の日本語学習者横断コーパス』

(埼玉大学大学院人文社会科学部研究科博士前期課程修了生)

2020 年度研究大会

2020 年度研究大会は、以下の通りである。

- (1) 日時：2020 年 12 月 5 日（土）
- (2) 時間：13 時～18 時 30 分
- (3) 実施方法：zoom を用いたオンライン発表
- (4) 研究大会の進行：司会（望月雅美）口頭発表（発表 35 分＋質疑 25 分）

①胡嘉誠（埼玉大学人文社会科学研究科博士前期課程）

「ネガティブポライトネスから見た「だろう」文について— 一日中韓母語話者による作文を資料に一—」

②井上直美（埼玉大学人文社会科学研究科博士前期課程）

「級外項目「V てたまるか」について— 「負けてたまるか」と「負けるものか」の比較から—」

③万思雨（福建師範大学大学院）

「文学作品における文化積載語の翻訳方法— 『雪国』の訳本を例に—」

④朱良国（埼玉大学人文社会科学研究科博士後期課程）

「人を表すことばの特殊用法について」

⑤松本匡史（埼玉大学人文社会科学研究科博士後期課程）

「ノの有無による文末ダロウカ類の使い分けについて— 日本語母語話者作文の使用実態から—」

ネガティブポライトネスから見た「だろう」文について —日中韓母語話者による作文を資料に—

胡嘉誠(埼玉大学人文社会科学研究所博士前期課程)

本稿では、JCK 作文コーパスを対象に、「だろう」の推量用法を注目し、断定回避の程度から、情報は書き手と読み手の情報に属すと判断する。その上、命題は発生しているかどうか、書き手が情報を自分の領域内に限定するかどうかによって、三つのタイプを分けた。

その結果、タイプ1は未実現の命題に対して、話し手と聞き手の領域内に情報を持つにかかわらず、命題が成立するのに断定の権利を持っていないため、断定回避の権利を生じる場合だと定義した。タイプ2は既実現可能の命題に対して、話し手と聞き手の領域内に情報を多少持っている。成立するのに断定で取られる。しかし、命題が論理的にいくつかの可能な事態があるため、断定の権利があっても、断定回避を生じる場合と定義した。タイプ3は出来事に対して、話し手は自分の考慮や心理的要素などで命題に影響を与える場合、聞き手と比べ、情報は必ず自己の領域内でしかないので、話し手だけ命題が成立するのに断定と回避の権利がある場合と定義した。

級外項目「Vてたまるか」について —「負けてたまるか」と「負けるものか」の比較から—

井上直美(埼玉大学人文社会科学研究所博士前期課程)

「～てたまるか」という表現は、『日本語能力試験出題基準〔改訂版〕』に記載のないいわゆる「級外項目」であり、日本語学習教材類に記述が少ない。また、2級項目の「ものか」同様、反語専用形式だとされる。そのため、どんな条件下で「てたまるか」と「ものか」が置き換えられるかが問題となっている。そこで、本発表ではコーパス(BCCWJ)を用いて実例を収集し、両形式を比較することによってその特徴を分析した。その結果、「～てたまるか」は、①受身形や無意志自動詞の出現率が高く、意志的行為を表す動詞と共起しにくい②高頻度の語は「～されて・負けて・死んで・あって・わかって」である③使用場面は、伝達を目的としない「心内発話」が約7割を占めることがわかった。また、「かまうものか」のような「ない形」の代用をする「ものか」や、「彼女が負けるものか」のような他者主体の「ものか」と「～てたまるか」の置き換えの可否についても検討した。

文学作品における文化積載語の翻訳方法 — 『雪国』の訳本を例に

万思雨（福建師範大学大学院）

本研究の目的は文化積載語の翻訳操作性について生成語彙論の理論を利用し考察することである。文化積載語に関する従来の研究は、翻訳方法に焦点をあてたものが多いが、操作性が不十分という問題がある。本研究では、文化積載語における連想役割とクオリア構造にある4つの役割は重要性があることを提示したうえで、認知言語学の理論である生成語彙論のクオリア構造とコンテキストの結びによって分析した。その結果、この手で分析すれば翻訳操作性が高められることと訳語の質が判断できることは明らかになったが、文化積載語における翻訳だけではなく、ほかの名詞における翻訳にも活用されることができる。重要性について、連想役割が一番重要である。次は目的役割、形式役割、構成役割、主体役割である。操作性について、まずは語釈項目を確認する。その意味に対応できる中国語があれば直接対応できる、さもないとクオリア構造とコンテキストによって分析する。

人を表すことばの特殊用法について

朱良国（埼玉大学人文社会科学研究所博士後期課程）

本稿では、人と人をコミュニケーションする際に、自分や相手または第三者をどのように指すかという問題に注目し、ひとを表すことばに反映されている対人配慮の視点から考察した。今までの先行研究では、日中両言語における呼称表現について呼称の分類、機能を明らかにしたが、ことばを選択する際に反映されている対人配慮の分析が不足していると分かっている。日本語の特性を考えようとして、呼称を使用対象によって、自称詞、対称詞、他称詞に分け、ことばの機能によって、人称代名詞、親族名称、社会共通名称、役職・職業名称、個人氏名名称の5分類にわけることにした。さらに、日中両言語の差異を明らかに明示するため、使用条件によってメン使用呼称と補助使用呼称と分けて考察方法を提出した。以上の分け組と考察手段で中国語自称詞について考察を試みった。結果、中国語自称詞の場合、人称代名詞の「我」は制限がなくて使用され、しかも対人配慮がほぼ含まれていないが、親族名称で自称する場合は、制限があり、対人配慮の配慮も含まれていることが分かった。

ノの有無による文末ダロウカ類の使い分けについて ー日本語母語話者作文の使用実態からー

松本匡史（埼玉大学人文社会科学部研究科博士後期課程）

本発表では、JCK コーパスにおける日本語母語話者の使用実態から「ダロウカ」「ノダロウカ」の使い分けについて考察し、日本語学習者のための産出ルールを提示した。ダロウカ類の用法を先行研究を参照し、「自問的問題提起」「断定回避」「婉曲的質問用法」に分類した。そのうち、「自問的問題提起」は疑問詞の有無によって「ノ」の使用有無の違いが見られ、「断定回避」では「ノ」を用いない方が自然であることが見られた。「婉曲的質問用法」でも「ノ」を用いない方が自然であると考えられる。本発表では、作文コーパスをもとに、産出のための使い分けルールを提示した。レポートや論文などを書く日本語学習者に提示するためのルールを念頭に置いているため、話しことばには適応しないが、今後対象を拡大していきたい。

さいたま言語研究会

【会則】

1. 名称

さいたま言語研究会と称する。

2. 目的

本研究会は、埼玉大学における言語研究の発展に資することを目的とし、理論言語学言語教育実践まで、幅広く学術情報を発信する。

3. 活動内容

- (1) 年に1回（12月）、研究大会を開催する。
- (2) 年に1回（3月）、オンラインジャーナル（さいたま言語研究）を発行し、ホームページで公開する。
- (3) 年に数回、勉強会を開催する。

4. 運営委員（2020年度）

- (1) 顧問：小出慶一、仁科弘之
- (2) 世話役：金井勇人、川野靖子、劉志偉
- (3) 幹事：蔡梅花
- (4) 勉強会：松本匡史

【入会の手続き】

1. 入会希望の方は「入会申し込み」と明記した上、メールで以下の情報をお知らせ下さい。

- (1) 名前（漢字及びローマ字）
- (2) 住所
- (3) 電話番号
- (4) メールアドレス
- (5) 所属（学生ではない場合は勤務先）
- (6) 専攻分野

2. 本研究会では、年会費の徴収は行いません。ただし、研究大会の開催時に、参加者から参加費（500円）をいただきます。

『さいたま言語研究』

【投稿規定】

1. 投稿原稿の種類は、以下の3つとする。
 - (1) 研究論文：独創性と新規性があり、言語研究の進展に貢献する実証的もしくは理論的研究（14頁程度）。
 - (2) 研究ノート：言語研究を活性化させる契機となりうる知見や問題提起など（10頁程度）。
 - (3) 研究資料：言語研究に関する資料や情報など（8頁程度）。
 - (4) 解説論文：研究動向や研究トピックの解説など（8頁程度）。
2. 応募締切：毎年2月28日
3. 提出先：saitamagengoken@gmail.com
4. 結果：査読・検討の上、投稿者には3月10日までに結果を連絡する。
5. 発行：毎年3月31日

さいたま言語研究 第5号

発行日	2021年3月31日
発行者	さいたま言語研究会
Homepage	http://saitamagengoken.sakura.ne.jp/index.html
E-mail	saitamagengoken@gmail.com

Saitama Gengo Kenkyu

vol.5

2021. 3